







① 貸借対照表 総括表

平成31年3月31日現在

単位:円

貸借対照表 総括表. Table with columns: 科目, 平成30年度, 平成29年度, 増減. Rows include 1. 流動資産, 2. 固定資産, II 負債の部, III 正味財産の部.

増減欄の△印は前年比減

平成三十年度決算は、五月十七日(金)開催の第二十六回理事会、六月十八日(火)開催の第八回定時評議員会で、本会定款に基づき審議され、全会一致で承認された。本会の決算に関する一連の必要書類は、内閣府公益認定等委員会が示し

平成三十年度決算

① 貸借対照表 資産合計は、六一〇、〇一七、四六六円(前年度比五、〇七二、五二一円減)、負債合計は三三、四八七、九三〇円(前年度比一、九〇七、三八九円減)。正味財産は、三三三、五二九、五三六円(前年度比六、九七九、九一〇円減)となっている。

② 正味財産増減計算書 経常収益合計は、一四、五、六四三、八二二円(会館利用料の増、院友大会参加費の増、などに)より前年度比四、〇三六、五三三円増益)。経常費用の合計は、一五、九四四、五八四円(講座講演会事業・特定寄付の減などにより前年度比二、七四三、八六〇円減)。

③ 財産目録 本会の全ての資産・負債を示したもので、正味財産は、三三三、五二九、五三六円となった。④ 収支計算書 資金収支ベースの計算書である。当期収支差額は、一、四三三、八〇四円。二〇、七三三、三〇五円を次年度に繰り越すことができた。

平成三十年度は本部・支部がより一体となつて、母校・後輩たちへの支援体制を充実した。全国各地での公益事業等、支部活性化、地域での基盤強化につとめた。以下要点を報告する。 【育成事業】 育成事業として、さまざまな学生支援を行った。学術・スポーツ振興資金制度での支援、教職を目指す学生支援として学習指導要領等贈呈、キャリア講座開催、院長賞制度、会館施設の貸与又は経費の補助、また大学が実施した高校生対象の文化事業への支援等を

平成三十年度事業報告

は、福島県中通り・福島県浜通り(合同開催)、沖繩県、神奈川県、埼玉県、群馬県、静岡県中支部(同窓会)、静岡県西部、愛媛県(同窓会)、静岡県西部、愛媛県(同窓会)が主催し、地域での一般公開講演会を開催した(開催順)。また一般公開講演会として山本東次郎氏『狂言―山本東次郎家の面―』を大学と共に実施した。 【会館施設提供事業】 社会貢献を目的とする会館利用の際、施設の提供又は経費の補助を行った。 【特定寄付事業】 主なものとして、國學院大學へ大規模災害学費

効果もあり百八十一名が参加。会員のデータ管理については、大学のシステム保守終了に伴い、本会会費管理、発送業務等、会員管理システムを導入した。その他、支部総会等への参加、支部総会への参加等必要な事業を行った。 【法人事業】 定款に基づき理事・監事の改選、それに伴い顧問、参与の委嘱を行った。また評議員会・理事会を開催。法人として必要な監査、業務執行理事連絡会議も開催した。 【その他】 会館は竣工三十一年目となるが、ロビー空調機・冷媒漏れ修理等を行った。

監査報告書. Table with columns: 監査の方法及びその内容, 監査意見. Includes details of the audit process and findings for the fiscal year.

令和元年度 支部運営費 支部別一覧. Table with columns: 支部名, 金額. Lists branch names and their respective operating expenses.

※本部では、支部活動の一助となるように、毎年支部運営費を各支部へ送金しております。この運営費は前年度内に院友の皆様からご納入いただいた年会費及び十年会費を都道府県別に集計し、本会で定める計算方式により算出しています。

③ 財産目録 平成31年3月31日現在. Table with columns: 科目, 金額. Details the assets and liabilities of the association as of March 31, 2019.

平成30年度 公益目的支出計画実施報告書を内閣府へ提出 一般財団法人へ移行してから公益目的支出計画の実施の完了の承認を受けるまでの間、私どもは、公益目的支出計画実施報告書等を毎事業年度の経過後3か月以内に、行政庁に提出することになっている。今年度も、監査を経て、第26回理事会、第8回定時評議員会の承認の後、6月25日に提出した。本法人の移行時の公益目的財産額は、620,341,554円である。平成30年度末日における当該事業年度の公益目的収支差額は151,229,853円で、当該事業年度末日の公益目的財産額は、469,111,701円。本法人が移行した当初の計画では、公益目的支出計画の完了予定年度は令和30年3月31日となっていたが、この実施期間は1年短縮され、令和29年(2047年)3月31日となる見込みである。

② 正味財産増減計算書 総括表 平成30年4月1日より平成31年3月31日まで. Table with columns: 科目, 平成30年度, 平成29年度, 増減. Summarizes the changes in net assets over the period.

平成31年度(令和元年度)収支予算書

平成31年4月1日より令和2年3月31日まで

Table with 4 columns: 科目, 令和元年度予算額, 平成30年度補正予算額, 増減. It details financial data for various categories including general income, expenses, and specific projects.

別掲の事業計画に基づき、それぞれ予算を計上している。収益では、受取入金と受取会費において代理徴収(17期生分)の金額が既に確定していること等、収益合計が前年度

平成三十一年度(令和元年度)予算
「育成事業」従来どおり、学術・スポーツ振興資金制度、教職を目指す学生への支援、キャリア講座の開催、日本の伝統文化体験支援、会館施設の貸与、全国の高校生を

平成三十一年度(令和元年度)事業計画
「同窓会事業」院友会報の発行、院友大会開催、新年院友交歓会開催、ホームページの充実、支

計報
大武氏(ごとう・ひろたけ)本会理事・元法学部OB・OG会長(76歳)令和元年六月三十日逝去。要旨は別紙に記す。

令和元年度 生活芸術講座のご案内
國學院大學院友会は儀礼文化学会と共催で、本年度も「生活芸術講座」を開催いたします。
講座は2種類ございます。内容は下記のとおりです
①「茶道〜「お茶から探る儀礼の心」」
②「短歌〜「万葉集と大和」」

「人間関係」で決まる 宴会セールの極意
宴会を運営する人に向けた手引書ですが、実用を超える内容を持っています。
四十一年という筆者の経験から生まれたノウハウとしての知識と知恵は、各種宴会に携わる方だけでなく、その道を目指す人、一般の人にも大いに役立つものと思われま

全国2954峠を歩く 中川健一(79歳)著
この本を単なるガイドブックと捉えてはならない。「峠」の語源は、「万葉集」などにみえる、旅の安全を祈願する「たむげ」にあり、また「峠」は日本独自の漢字であることからも、峠には日本文化や精神性が詰まっている。本書によると、全国には三十七三の峠があり、そのうち山岳峠や離島にある峠を除くと、人が歩いて行ける峠は二九五四あるという。著者の中川健一氏は、それらを自力で制覇し、厳選された一五三の峠について、写真とわかりやすい解説によって各峠の魅力を伝えている。まさに足で回られた「峠」案内書である。
著者：中川健一
出版社：文芸春秋
価格：千六百円(税別)

大嘗祭と古代の祭祀
岡田莊司(79歳・81修神)著
(吉川弘文館/平成三十一年三月刊/価格：二千八百円・税別)
古来より続く天皇一代一度の皇位継承儀礼「大嘗祭」とはいかなるものか。折口信夫の「慶應秘儀説」などをめぐる「平成大嘗祭論争」の中心学説「大嘗の祭り」を再録、その後の研究成果を集成。天皇祭祀の本義が農耕成育への感謝と災異現象にあり、大嘗祭も自然災害への対応を組み込むことで理解を深められるという、新たな大嘗祭論を提示する。

残暑お見舞い申し上げます

- 国学院大学 北海道短期大学部
学長 平野泰樹
副学長 山寺三知
国文学科長 太田信二
総合教養学科長 山寺三知
幼児・児童教育学科長 太田信二
コミュニケーション学部長 草薙恵美子
事務局長 森 悟朗
吉田裕一
他教職員一同
- 国学院大学 国学院高等学院
校長 津田 栄
他教職員一同
- 国学院大学 国学院久我山中学校
校長 川福基之
他教職員一同
- 国学院大学 国学院久我山高等学校
校長 國清英明
他教職員一同
- 国学院大学 国学院附属幼稚園
園長 森野ゆかり
他教職員一同
- 国学院大学 国学院幼稚園
園長 江口幸子
他教職員一同

<b>岩手県神社庁</b> 庁長 藤原 隆磨 〒020-0872 盛岡市八幡町13-2 電話 019-622-8648 F A X 019-653-6092	<b>青森県神社庁</b> 庁長 工藤 均 〒038-0024 青森市浪館前田1-2-1 電話 017-781-9461	<b>北海道神社庁</b> 庁長 芦原 高穂 副庁長 永井 承邦 副庁長 北方 幸彦 〒064-0959 札幌市中央区宮ヶ丘474-35 電話 011-621-0769	<b>神宮司庁</b> 神宮大宮司 小松揮世久 神宮少宮司 亀田 幸弘 〒516-0023 伊勢市宇治館町1 電話 0596-24-1111	<b>神社本庁</b> 統理 鷹司 尚武 総長 田中 恆清 副総長 吉川 通泰 〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-1-2 電話 03-3379-8011
<b>千葉県神社庁</b> 庁長 岡嶋 千暁 副庁長 古谷 和史 副庁長 上代 光正 〒260-0001 千葉市中央区都町1117番地23 電話 043-310-7166	<b>埼玉県神社庁</b> 庁長 中山 高嶺 〒330-0803 さいたま市大宮区高鼻町1-447-1 電話 048-643-3542	<b>栃木県神社庁</b> 庁長 黒川 正邦 〒320-0015 宇都宮市八幡台14-24 電話 028-625-2011 F A X 028-624-3217	<b>福島県神社庁</b> 庁長 丹治 正博 〒963-8034 郡山市島1丁目10-20 電話 024-925-0457	<b>山形県神社庁</b> 庁長 宮野 直生 〒990-0053 山形市薬師町2-8-75 電話 023-622-4509 F A X 023-624-5660
<b>石川県神社庁</b> 庁長 北村 嘉章 副庁長 河崎 正幸 副庁長 金津 泰康 〒920-0811 金沢市小坂町西44	<b>富山県神社庁</b> 庁長 松本 正昭 〒930-0088 富山市諏訪川原1-10-21 電話 076-432-7390 F A X 076-442-7999	<b>新潟県神社庁</b> 庁長 永井 康之 〒955-0042 三条市下坂井14番21号 電話 0256-32-0613	<b>神奈川県神社庁</b> 庁長 吉田 茂穂 〒235-0019 横浜市磯子区磯子台20-1 電話 045-761-6387	<b>東京都神社庁</b> 庁長 小野 貴嗣 〒107-0051 港区元赤坂2丁目2番3号 電話 03-3404-6525 F A X 03-3404-6547
<b>三重県神社庁</b> 庁長 塚原 徳生 〒514-0005 津市島居町210-2 電話 059-226-8042 F A X 059-223-0892	<b>静岡県神社庁</b> 庁長 櫻井 豊彦 〒420-0821 静岡市葵区柚木250-2 電話 054-261-9030	<b>長野県神社庁</b> 庁長 宇治橋 淳 〒380-0801 長野市箱清水1-6-1 電話 026-232-3355	<b>山梨県神社庁</b> 庁長 根津 泰昇 〒400-0013 甲府市岩窪町572 電話 055-288-0003	<b>福井県神社庁</b> 庁長 金岡 正和 〒918-8014 福井市花堂中1-3-28 電話 0776-34-5846
<b>岡山県神社庁</b> 庁長 牧 博嗣 副庁長 藤山知之進 副庁長 佐々木講治 〒703-8272 岡山市中区奥市3-22 電話 086-270-2122 (代)	<b>島根県神社庁</b> 庁長 角河 和幸 副庁長 忌部 正孝 副庁長 篠田 範雅 島根県出雲市大社町	<b>和歌山県神社庁</b> 庁長 九鬼 家隆 〒641-0022 和歌山市和歌浦南3丁目4番10号 電話 073-446-5611	<b>兵庫県神社庁</b> 庁長 垣田 宗彦 副庁長 三木 通嗣 副庁長 梅林 展久 〒650-0015 神戸市中央区多聞通3-1-1 電話 078-341-1145	<b>大阪府神社庁</b> 庁長 藤江 正謹 副庁長 田所 貞文 副庁長 足立 博史 〒541-0056 大阪府中央区久太郎町4丁目渡辺6号 電話 06-6245-5741
<b>宮崎県神社庁</b> 庁長 本部 雅裕 〒880-0053 宮崎市神宮2丁目4番2号 電話 0985-25-1775	<b>熊本県神社庁</b> 庁長 宮崎 國忠 〒860-0005 熊本市中央区宮内3番1号 電話 096-322-7474 F A X 096-322-6220	<b>長崎県神社庁</b> 庁長 池田 剛康 〒850-0006 長崎市上西山町19番3号 電話 095-827-5689 F A X 095-823-2801	<b>佐賀県神社庁</b> 庁長 徳久 俊彦 〒840-0843 佐賀市川原町8-27 電話 0952-23-2616 F A X 0952-23-2606	<b>福岡県神社庁</b> 庁長 西高辻 信良 〒812-0055 福岡市東区東浜1-5-88 電話 092-641-3505
<b>樽前山神社</b> 宮司 永井 承邦 〒053-0035 苫小牧市高丘6-49 電話 0144-36-6661	<b>新琴似神社</b> 宮司 田湯 直宜 〒001-0908 札幌市北区新琴似八条3丁目1番6号 電話(代) 011-761-0631 <a href="http://www.shinkotonijinja.or.jp/">http://www.shinkotonijinja.or.jp/</a>	<b>亀田八幡宮</b> 宮司 藤山 敬廣 〒040-0083 函館市八幡町3番2号 電話 0138-41-5467	<b>帯廣神社</b> 宮司 大野 清徳 〒080-0803 帯広市東三条南2-1 電話 0155-23-3955	<b>沖縄県神社庁</b> 庁長 渡慶次 馨 副庁長 新垣 義夫 〒900-0031 那覇市若狭1-25-11 電話 098-868-3697
<b>陸中一宮 駒形神社</b> 宮司 山下 明 〒023-0857 岩手県奥州市水沢中上野町1-83 電話 0197-23-2851 F A X 0197-23-2847	<b>高山稻荷神社</b> 宮司 工藤 均 〒038-3305 青森県つがる市牛潟町 電話 0173-56-2015	<b>北海道神宮</b> 宮司 吉田 源彦 〒064-8505 札幌市中央区宮ヶ丘474	<b>富良野神社</b> 名誉宮司 西川 邦秀 宮司 西川 充彦 〒076-0032 富良野市若松町17-6 電話 0167-22-2731 F A X 0167-23-6640	<b>函館八幡宮</b> 宮司 川見 順春 〒040-0046 函館市谷地頭町2番5号 電話 0138-22-3636
<b>秋田県護國神社</b> 名誉宮司 面山 千岳 宮司 面山 浩康 〒011-0939 秋田市寺内大畑5-3 電話 018-845-0337 F A X 018-845-3341	<b>宮城県護國神社</b> 宮司 田中於菟彦 〒980-0862 仙台市青葉区青葉城址天守台 電話 022-223-7255 F A X 022-223-7269	<b>竹駒神社</b> 名誉宮司 千葉 博男 宮司 村田 守広 〒989-2443 宮城県岩沼市稲荷町1番1号 電話 0223-22-2101 F A X 0223-22-3879	<b>志波彦神社 鹽竈神社</b> 宮司 鍵 三夫 権宮司 野口 次郎 〒985-8510 宮城県塩竈市一森山1番1号 電話 022-367-1611	<b>奥州総鎮護 志和稻荷神社</b> 宮司 鱒沢 克美 〒028-3442 岩手県紫波郡紫波町升沢字前平17 電話 019-673-7608 F A X 019-673-7625
<b>心清水八幡神社</b> 宮司 戸内 康雅 禰 宜 戸内 英景 〒969-6584 福島県河沼郡会津坂下町塔寺 電話 0242-83-2553	<b>開成山大神宮</b> 宮司 宮本 孝 〒963-8851 福島県郡山市開成3-1-38 電話 024-932-1521 F A X 024-939-4410	<b>岩代國一之宮 伊佐須美神社</b> 宮司 沼澤 文彦 〒969-6263 福島県大沼郡会津美里町字宮林甲4377 電話 0242-54-5050 (代)	<b>月山神社 出羽神社 湯殿山神社</b> 宮司 宮野 直生 権宮司 阿部 良一 〒997-0292 山形県鶴岡市羽黒町手向7	<b>太平山頂上鎮座 太平山三吉神社総本宮</b> 宮司 田村 泰教 〒010-0041 秋田市広面字赤沼3-2 電話 018-834-3443 F A X 018-834-3444
<b>笠間稻荷神社 笠間稻荷美術館</b> 宮司 塙 東男 館長 塙 東男 〒309-1611 笠間市笠間1 電話 0296-73-0001 (代) F A X 0296-73-0002	<b>大杉神社</b> 宮司 市川 久仁守 〒300-0621 茨城県稲敷市阿波958 電話 029-894-2613 F A X 029-894-3636 <a href="http://www.oosugi-jinja.or.jp">http://www.oosugi-jinja.or.jp</a>	<b>大洗磯前神社 大洗海洋博物館</b> 宮司 飯塚 重 〒311-1301 茨城県東茨城郡大洗町磯浜町 電話 029-267-2637 F A X 029-267-7557	<b>さくら山 しあわせの社 茨城県護国神社</b> 宮司 佐藤 昭典 〒310-0912 水戸市見川1-2-1 電話 029-241-4781 <a href="http://www.sakura559.net/">http://www.sakura559.net/</a>	<b>西根神社</b> 宮司 齋藤 秀一郎 〒960-0211 福島市飯坂町湯野字高畑2 電話 024-542-6474
<b>日光二荒山神社</b> 宮司 中磨 輝美 本社 〒321-1431 日光市山内2307 電話 0288-54-0535 中宮祠 〒321-1661 日光市中宮祠2484 電話 0288-55-0017 <a href="http://nikko.futarasan.jp">http://nikko.futarasan.jp</a>	<b>日光東照宮</b> 宮司 稲葉 久雄 〒321-1431 日光市山内2301 電話 0288-54-0560 F A X 0288-54-0061	<b>宇都宮二荒山神社</b> 宮司 阿部 徳 〒320-0026 宇都宮市馬場通り1丁目1番1号 電話 028-622-5271	<b>常磐神社</b> 宮司 寺内 義興 〒310-0033 水戸市常磐町1丁目3番1号 電話 029-221-0748 <a href="https://www.facebook.com/tokiwajinja">https://www.facebook.com/tokiwajinja</a>	<b>鹿島神宮</b> 名誉宮司 上野 貞文 宮司 鹿島 則良 権宮司 東 俊二郎 〒314-0031 茨城県鹿嶋市宮中2306-1 電話 0299-82-1209 (代) F A X 0299-82-1625

<p><b>延喜式内社 調神社</b> 宮司 吉田 正臣 〒330-0064 さいたま市浦和区岸町3-17-25 電話 048-822-2254 (9:00~16:00まで)</p>	<p><b>秩父神社</b> 宮司 藺田 稔 権宮司 藺田 建 〒368-0041 秩父市番場町1-3 電話 0494-22-0262 F A X 0494-24-5596</p>	<p><small>たきのみや</small> <b>瀧宮神社</b> 宮司 渡邊 俊雄 〒366-0824 埼玉県深谷市西島5-6-1 電話 048-571-0741 F A X 048-578-7406</p>	<p><b>高麗神社</b> 宮司 高麗 文康 〒350-1243 埼玉県日高市新堀833 電話 042-989-1403 F A X 042-985-2794</p>	<p><b>前橋 東照宮</b> 宮司 瀬尾 茂 〒371-0026 前橋市大手町3-13-19 電話 027-231-2031 F A X 027-231-2034 http://www.toshogu.net</p>
<p><b>浅草神社</b> 宮司 土師 泰良 〒111-0032 台東区浅草2-3-1 電話 03-3844-1575</p>	<p>上総國一之宮 式内名神大社 <b>玉前神社</b> 宮司 栗原 崇次 http://tamasaki.org</p>	<p><b>香取神宮</b> 名誉宮司 高橋 昭二 宮司 香取 武 〒287-0017 千葉県香取市香取1697 電話 0478-57-3211 (代)</p>	<p>安房國一之宮 <b>安房神社</b> 宮司 岡嶋 千暁 〒294-0233 千葉県館山市大神宮589 電話 0470-28-0034 F A X 0470-28-0438</p>	<p><b>三峯神社</b> 宮司 中山 高嶺 権宮司 中山 昌人 〒369-1902 埼玉県秩父市三峰298-1 電話 0494-55-0241 F A X 0494-55-0328 http://www.mitsuminejinja.or.jp/</p>
<p><b>小野照崎神社</b> 宮司 小野 貴嗣 〒110-0004 台東区下谷2-13-14 電話 03-3872-5514 F A X 03-3872-4238</p>	<p><b>大宮八幡宮</b> 宮司 鎌田 紀彦 〒168-8570 杉並区大宮2-3-1 電話 03-3311-0105 F A X 03-3318-6100 http://www.ohmiya-hachimangu.or.jp</p>	<p>武蔵總社 <b>大國魂神社</b> 宮司 猿渡 昌盛 権宮司 猿渡 惇 〒183-0023 府中市宮町3-1 電話 042-362-2130 F A X 042-335-2621</p>	<p><b>井草八幡宮</b> 宮司 宮崎 昌文 〒167-0041 東京都杉並区ぜんぶくじ1-33-1 電話 03-3399-8133</p>	<p><b>穴八幡宮</b> 宮司 齋藤 成彰 〒162-0051 新宿区西早稲田2-1-11 電話 03-3203-7212</p>
<p><b>榊神社</b> 宮司 安川 忠正 〒111-0051 台東区蔵前1-4-3 電話 03-3851-1514</p>	<p><b>金王八幡宮</b> 宮司 比留間 広明 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3丁目5-12 電話 03-3407-1811 F A X 03-3409-1043</p>	<p><b>子安神社</b> 宮司 松宮 兼房 〒192-0046 八王子市明神町4-10-3 電話 042-642-2551 F A X 042-645-9817</p>	<p><b>神田神社</b> 名誉宮司 大鳥居 信史 宮司 清水 祥彦 〒101-0021 千代田区外神田2-16-2 電話 03-3254-0753 F A X 03-3255-8875</p>	<p>亀戸 <b>香取神社</b> 宮司 香取 邦彦 禰 宜 香取 正彦 〒136-0071 東京都江東区亀戸3-57-22 電話 03-3684-2813</p>
<p><b>中目黒八幡神社</b> 宮司 岡部 定征 〒153-0061 東京都目黒区中目黒3-10-5 電話 03-3712-5507 F A X 03-3710-5907</p>	<p><b>富岡八幡宮</b> 〒135-0047 江東区富岡1-20-3 電話 03-3642-1315 F A X 03-3642-5580</p>	<p><b>東郷神社</b> 宮司 福田 勉 〒150-0001 渋谷区神宮前1-5-3 電話 03-3403-3591 F A X 03-3403-8205</p>	<p><b>東京大神宮</b> 宮司 松山 文彦 〒102-0071 千代田区富士見2-4-1 電話 03-3262-3566</p>	<p><b>水天宮</b> 宮司 有馬 頼央 〒103-0014 中央区日本橋蛸薬町2-4-1 電話 03-3666-7195 F A X 03-3808-1158</p>
<p><b>靖國神社</b> 宮司 山口 建史 権宮司 坂 明夫 権宮司 村田 信昌 〒102-8246 千代田区九段北3丁目1番1号 電話 03-3261-8326 F A X 03-3261-0081</p>	<p><b>明治神宮</b> 名誉宮司 外山 勝志 宮司 中島 精太郎 権宮司 網谷 道弘 権宮司 九條 道成 権宮司 江馬 潤一郎 〒151-8557 渋谷区代々木神園町1-1 電話 03-3379-5511</p>	<p><b>渋谷氷川神社</b> 宮司 田村 康雄 〒150-0011 渋谷区東2-5-6 電話 03-3407-7534 F A X 03-3409-4450</p>	<p><b>日枝神社</b> 宮司 宮西 修治 〒100-0014 千代田区永田町2-10-5 電話 03-3581-2471</p>	<p><b>花園神社</b> 宮司 片山 裕司 〒160-0022 新宿区新宿5-17-3 電話 03-3209-5265 F A X 03-3209-5645</p>
<p>相州土甘總社 <b>皇大神宮</b> 宮司 関根 正統 〒251-0021 藤沢市鶴沼神明2-11-5 電話 0466-24-5590 http://www.koudaijinguu.com</p>	<p><b>江島神社</b> 宮司 相原 窓彦 〒251-0036 藤沢市江ノ島2-3-8 電話 0466-22-4020</p>	<p><b>伊勢山皇大神宮</b> 宮司代務者 阿久津裕司 〒220-0031 横浜市西区宮崎町64番地 電話 045-241-1122 F A X 045-242-7766</p>	<p><b>湯島天満宮</b> 宮司 押見 守康 〒113-0034 文京区湯島3-30-1 電話 03-3836-0753 F A X 03-3836-0694</p>	<p><b>谷保天満宮</b> 宮司 津戸 最 〒186-0011 東京都国立市谷保5209 電話 042-576-5123 F A X 042-576-5124</p>
<p><b>平塚八幡宮</b> 宮司 宅野 順彦 〒254-0041 平塚市浅間町1-6 電話 0463-23-3315</p>	<p><b>箱根神社</b> 名誉宮司 濱田 進 宮司 小澤 修二 〒250-0522 神奈川県足柄下郡箱根町元箱根80-1 電話 0460-83-7123 (代) F A X 0460-83-6669</p>	<p><b>鶴岡八幡宮</b> 宮司 吉田 茂穂 権宮司 國生 護衛 〒248-8588 鎌倉市雪ノ下2-1-31 電話 0467-22-0315 URL http://www.hachimangu.or.jp</p>	<p>武相總鎮護 <b>座間神社</b> 宮司 山本 俊昭 座間市座間1-3437</p>	<p>相模國一之宮 <b>寒川神社</b> 宮司 利根 康教 〒253-0195 神奈川県高座郡寒川町宮山3916 電話 0467-75-0004</p>
<p><b>彌彦神社</b> 〒959-0393 新潟県西蒲原郡弥彦村 電話 0256-94-2001 (代)</p>	<p>新潟總鎮守 <b>白山神社</b> 宮司 小林 敬直 〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町1-1 電話 025-228-2963</p>	<p><b>新潟縣護國神社</b> 宮司 齋藤 伸雄 〒951-8101 新潟市中央区西船見町 電話 025-229-4345 F A X 025-229-0554</p>	<p>悠久山 <b>蒼柴神社</b> 宮司 永井 康雄 新潟県長岡市悠久山</p>	<p><b>師岡熊野神社</b> 宮司 石川 正人 〒222-0002 横浜市港北区師岡町1137 電話 045-531-0150 F A X 045-541-9356 URL http://www.kumanojinja.or.jp</p>
<p>白山本宮 加賀一ノ宮 <b>白山比咩神社</b> 宮司 村山 和臣 〒920-2114 石川県白山市三宮町 http://www.shirayama.or.jp</p>	<p><b>尾山神社</b> 宮司 加藤 治樹 〒920-0918 石川県金沢市尾山町11番1号 電話 076-231-7210 F A X 076-231-4685</p>	<p><b>日枝神社</b> 宮司 平尾 旨明 〒930-0064 富山市山王町4番12号 電話 076-421-6318</p>	<p><b>富山縣護國神社</b> 宮司 梶野 守雄 〒930-0077 富山市磯部町1-1 電話 076-421-6957 F A X 076-421-6965</p>	<p>越中一宮 <b>高瀬神社</b> 名誉宮司 藤井 秀弘 宮司 藤井 秀嗣 〒932-0252 富山県南砺市高瀬291 電話 0763-82-0932 http://www.takase.or.jp/</p>
<p><b>富士山小御嶽神社</b> 宮司 小佐野 正史 〒403-0005 富士吉田市上吉田小御岳下(富士山五合目) 電話 0555-72-1475 F A X 0555-22-0965</p>	<p><b>北口本宮富士浅間神社</b> 宮司 上文司 厚 〒403-0005 富士吉田市上吉田5558 電話 0555-22-0221 F A X 0555-24-5221</p>	<p>甲斐國一宮 <small>あさま</small> <b>浅間神社</b> 宮司 古屋 真弘 〒405-0056 山梨県笛吹市一宮町一ノ宮1684 電話 0553-47-0900 F A X 0553-47-3963</p>	<p>文武両道 新田義貞公之大宮 <b>藤島神社</b> 宮司 新田 義和 〒918-8003 福井市毛矢3-8-21 電話 0776-35-7010 F A X 0776-35-7012</p>	<p><b>氣比神宮</b> 名誉宮司 桑原 恒明 宮司 桑原 宏明 〒914-0075 福井県敦賀市曙町11-68 電話 0770-22-0794</p>
<p><b>武水別神社</b> 宮司 堀内 潔人 〒387-0023 長野県千曲市八幡 電話 026-272-1144</p>	<p><b>諏訪大社</b> 上社本宮 〒392-0015 諏訪市中洲宮山1番地 電話 0266-52-1919 下社秋宮 〒393-0052 諏訪郡下諏訪町5828番地 電話 0266-27-8035</p>	<p><b>御嶽神社</b> 宮司 武居 哲也 〒397-0101 長野県木曾郡木曾町三岳黒沢 電話 0264-46-3076</p>	<p><b>生島足島神社</b> 宮司 宮川 清彦 〒386-1211 上田市下之郷中池 電話 0268-38-2755 F A X 0268-39-1515</p>	<p><b>山梨縣護國神社</b> 宮司 羽中田 進 〒400-0013 甲府市岩窪町608番地 電話 055-252-6371 F A X 055-254-4887</p>



鳥山監督とバッテリー

**現状打破さらなる高みを目指して**

院友の皆様におかれましては、学術・スポーツ振興資金を始め物心両面での支援をいただき誠にありがとうございます。

優勝までもう一息のシーズンが続く中、こうした、次のステージへステップアップできるの

**スポーツ部門**

**硬式野球部**

か、長年そのことを考える日々が続いておりま

す。現状維持は退歩に

なっています。

現在の位置から「壁を破る」「ひと皮むける」「東都一部で優勝する為

に」、チームメイトロガ

ンである「大胆かつ細

心」という部分を重視

し、(一) 日常の生活態

度(二) 学校生活(三)

野球への取り組み。この

三点を再度見詰め直さ

なければいけないと思いま

す。

プレー面では「強打の

今までも打撃強化には

努めてきましたが、視点

を変え今一度鍛えてい

たいと思います。質・量

ともに今までの上回るも

のを実行し、求めている

なければならぬと思っ

ております。

東都大学野球1部春季リーグ戦 星取表

順位	東洋大	中央大	國學院大	亜細亜大	立正大	駒澤大	勝数	負数	分数	勝率	勝点
1	東洋大	—	○●△○	○○	●○○	○●○	10	3	1	0.769	5
2	中央大	●●	—	○●△○	○●○	○●○	8	5	1	0.615	4
3	國學院大	●○△●	●●	—	○○	○●○	7	5	1	0.583	3
4	亜細亜大	●●	○●△●	●●	—	○●○	5	7	1	0.417	2
5	立正大	○●●	●●●	●●	●●	—	4	8	0	0.333	1
6	駒澤大	●●●	●●●	●●●	○●●	●●	4	10	0	0.286	0

が、今年は何種目で入賞

することができました。

この結果は院友の方々の

力強いご支援があったか

らこそ結果だと思っ

ております。

今年初の学生三大駅

伝出場が決まっていま

す。チームスローガンに

もめる「歴史を変える挑

戦」を実現する為にも、

夏合宿を充実したもの

にしていき、学生三大駅

伝では過去最高順位はも

ちろんのこと、強豪校と

言われる大学と勝負してい

きます。また新たな歴史

を作るべく日々精進して

まいりますので、今後と

も変わらぬご支援・ご声

援の程、よろしくお願

いいたします。

監督 前田康弘記

**学術部門**

**対象団体から…がんばります!**

学術・スポーツ振興資金



前九年合戦絵詞

「前九年合戦絵詞」の諸

伝本には詞書を欠き、絵

のみの作例が少なくあり

ませんが、本絵巻もその

一つです。

奥書によれば宝曆十四

年(一七六四)画所預・

藤原(土佐)光淳が酒井

雅樂頭忠恭本を模写した

と考えられます。土佐光

淳は享保十九年(一七三

四)に生まれ、明和元年

(一七六四)没。享年三

十一歳。土佐派の絵師

で、土佐光芳の長男。延

享元年(一七四四)に絵

所預となりました。本作

の題語に「宝曆十四年申

年四月廿日」の制作と

あり、光淳はこの年の十

二月六日に没しているの

で、急逝する七カ月前の

作品ということになりま

す。

なお、本年九月二十一

日(土)〜十一月二十四

日(日)まで、宮城県多

賀城市の東北歴史博物館

の「東北歴史博物館開館

20周年記念特別展・蝦夷

―古代エミシと律令国

家―」に出品いたします

ので、お近くの方は見

学していただければ幸い

です。

学術メディアセンター

事務部図書館事務課記

陸上競技部

歴史を変える挑戦

強さを証明し、

更なる高みへ

硬式野球部の小川龍成

内野手(おがわ・りゅう

せい/健体3年)が、日

本で開催された第43回日

米大学野球選手権大会

(七月十六日〜二十一日

、松山・今治・岩国・郡

山・東京)に侍ジャパ

ン大学日本代

表として選出

され、第一戦

に二番遊撃手

で先発出場、

日本の勝利に

貢献した。

(背番号5)

小川内野手が侍ジャパン大学代表へ選出!



小川龍成選手

バットリー強化におい

ては、相手を能力でねじ

伏せる事ができる破壊力

(大胆)と、データ・感

性を生かした緻密さ(細

心)の両面においてのさら

なる強化が必要です。

守備、走塁に関しても

勝負の力を握る場面での

ミスがありました。守

備、走塁面に甘えを出し

ては、國學院野球は成り

立ちません。基本を大事

に、積み重ねをしていき

ます。チームの伸びしろ

はまだまだまだたくさんあり

ます。

温暖化の影響もあり、

年々夏の暑さが増してき

ております。学生たちの

体調管理に注意しながら

限界にチャレンジしてい

きたいと思っております。

監督 鳥山泰孝(法記



関東インカレで力走する浦野選手

### 出雲駅伝 7年ぶり3回目

**大会名** 第31回出雲全日本大学選抜駅伝競走

**日程** 令和元年10月14日(月・祝) **スタート時間** 13時05分

**放送について** フジテレビ系列(13:00~)

**出場校** ①第95回箱根駅伝上位10チーム  
國學院大・東海大・青山学院大・東洋大・駒澤大・帝京大・法政大・順天堂大・拓殖大・中央学院大  
②全国各地区学連が選抜する10チーム  
③アイビーリーグ選抜1チーム(合計21チーム)

**コース(6区間 45.1km)** ※カッコ内は区間距離及び先頭通過予想時刻

出雲大社正面鳥居前(スタート)→出雲ドーム前(ゴール)

- ▶第1区…出雲大社正面鳥居前→出雲市役所・JAしまね前(8.0km/13:28)
- ▶第2区…出雲市役所・JAしまね前→斐川直江(5.8km/13:45)
- ▶第3区…斐川直江→平田中ノ島(8.5km/14:10)
- ▶第4区…平田中ノ島→鷹巣コミュニティセンター前(6.2km/14:28)
- ▶第5区…鷹巣コミュニティセンター前→島根ワイナリー前(6.4km/14:46)
- ▶第6区…島根ワイナリー前→出雲ドーム前(10.2km/15:16)

### 全日本大学駅伝 5年連続7回目

**大会名** 秩父宮賜杯第51回全日本大学駅伝対校選手権大会

**日程** 令和元年11月3日(日・祝) **スタート時間** 8時05分

**放送について** テレビ朝日系列(7:45~)

**出場校** 國學院大・青山学院大・東海大・東洋大・駒澤大・帝京大・法政大・城西大 ※以上、昨年上位8チーム  
(シード権枠8校/予選会枠19校/選抜2チーム 全29チーム)

**コース(8区間 106.8km)** ※カッコ内は区間距離及び先頭通過予想時刻

熱田神宮西門前(スタート)→伊勢神宮内宮宇治橋前(ゴール)

- ▶第1区…熱田神宮西門前→ファーストカーゴ前(9.5km/8:33)
- ▶第2区…ファーストカーゴ前→長島スポーツランド前(11.1km/9:06)
- ▶第3区…長島スポーツランド前→霞ヶ浦緑地前(11.9km/9:41)
- ▶第4区…霞ヶ浦緑地前→ファミリーマート鈴鹿林崎町店前(11.8km/10:16)
- ▶第5区…ファミリーマート鈴鹿林崎町店前→ザ・ビッグエクストラ津河芸店前(12.4km/10:53)
- ▶第6区…ザ・ビッグエクストラ津河芸店前→ベイスクエア津ラッツ(12.8km/11:31)
- ▶第7区…ベイスクエア津ラッツ→JA松阪前(17.6km/12:23)
- ▶第8区…JA松阪前→伊勢神宮内宮宇治橋前(19.7km/13:22)

**応援グッズを持って、沿道で応援しよう!**

当日、沿道で応援して下さる方に、右記応援グッズの貸し出しをしております。ぜひお申し込みください。

ご希望の方は、お名前・卒業期・住所・電話番号・送付先・希望の応援グッズ・数量を明記の上、Eメール又はファックスで下記宛お申し込みください

國學院大 院友会 〒150-0011 東京都渋谷区東4-12-8  
TEL 03-3400-7781 / FAX 03-3400-7996  
Eメール: inyuukai@kokugakuin.or.jp

①幟

②ミニ横断幕両手持ち

③横断幕(横巾3m)

※何れも、大会終了後ご返却いただきますが、①・②を次回大会まで保管いただける場合はお申し出ください。

応援します！ 学術・スポーツ振興資金



小田原サッカー協会相談役 山口 利昭 (やまぐち としあき・81歳)

駅伝優勝を

期待しています

私が大学に入学したのは今から半世紀前の昭和四十四年です。小田原市にある鴨宮駅(東海道線)から、片道二時間かけて毎日通っていました。渋谷駅

からはよく歩きましたが、日赤医療センター一歩のバスに乗ることもありませんでした。学校帰りに、友達と東急文化会館一階にあるリトルプレイハウスでクラシックの生演奏を聞いたことも何回もありました。このような学生生活だったので、あまり勉強をした記憶はありません。しかし、樋口清之先生、桑田忠親先生、鈴木敏三先生、石田幹之助先生方の授業は楽しく身についたと思っています。専攻は近代史だったので、藤井貞文先生には大変お世話になりました。卒業後は定年まで小学校に勤め、今でも非常勤講師として自宅近くの学校

に行っています。私は小さい頃から体を動かすことが大好きで、高校から二十年くらいサッカーをやっていました。協会の役員をしながら五十過ぎて、もシニアの部で何年かやっています。 さて、最近陸上競技部が強くなりましたね。誠に喜ばしいことです。昨年の全日本大学駅伝、今年の箱根駅伝といずれも好成績でした。特に箱根駅伝は、今までは予選会からひやひやしながら観ていましたが、シード権を獲得したので安心して観ていられます。来年はテレビの前で応援するか、国道一号線へ行って応援するか迷っています。優勝目指して頑張ってください。 最後にになりましたが、院友の皆さまのますますのご活躍と母校の発展をお祈りいたします。

学術・スポーツ振興資金累計表

・平成30年度末積立金残高(3月31日現在)	9,169,671円
上記の内、平成31年2月1日～3月31日の寄付金(9件)	56,160円
・平成31年4月1日～5月31日(118件)	897,383円
・本年度贈分(学術部門 スポーツ部門)	△3,100,000円
現在高	6,967,054円

ご協力ありがとうございました  
◆今後の支援にむけて、本年度も更なるご協力をお願いいたします

柔道部

練習に励み、努力を惜みません

院友の皆様方には、日頃より、私たち柔道部に多大なるご支援とご声援をたまわり、心よりの感謝して、見事にオール一本勝ち



オーストリアジュニア国際大会で優勝した相田選手



チーム丸となって

厚く御礼申し上げます。今年前半の戦績は、昨年の世界ジュニア大会で銅メダルを獲得した相田勇司(法2年)がオーストリアのライプニッツで開催されたオーストリアジュニア国際大会において、見事にオール一本勝ち

ソフトテニス部

関東リーグ1部初優勝しました！

院友の皆様には、いつも熱心なご支援と学術・スポーツ振興資金のご支援をいただきまして、心より感謝申し上げます。本部会は、五月十一日・十二日、千葉県で開催された「令和元年度関東学生ソフトテニス春季リーグ戦」男子1部で、四勝一敗・勝点四で初優勝しました。今季は一部昇格し八シーズン目で、

初戦の昨年インカレ優勝校の明治大、第二戦の昨年インカレ準優勝校の日本大に勝利すると波に

乗り、第三戦の王者早稲田大戦は大接戦の僅差で敗れましたが、第四戦の古豪中央大、最終戦の強豪法政大に勝利しました。結果、本学、早稲田、明治が四勝一敗で三つ巴となる大接戦となり、ゲーム差で本学が最上位となりました。本学の学生達は、いずれの対戦においてもひるむことなく、よくまとまって他校を凌ぎ、関東リーグを初制覇しました。



念願の関東リーグ初制覇！

卓球部

春の悔しさを糧に

院友の皆様、平素より暖かいご支援と学術・スポーツ振興資金によるご支援をたまわり、心より感謝申し上げます。新元号となった五月の春季関東学生卓球リーグ戦では、男女共に一部復帰という目標に届かず、男子二部五位、女子三位という結果に終わりました。男子は主将の関有貴(法四年)が四勝を挙げ

を引っぱり、女子は四月の新人戦でベスト八に入った小畑美菜(初教一年)が好調を維持し、リーグ戦初出場ながら三勝を挙げる活躍をしました。 また、六月の関東学生卓球選手権大会では、入賞は叶わなかったものの、塚本佳苗(日文三年)がランキング決定戦まで勝ち上がり、関有貴・浦侑太郎(経ネ四年)・鎌倉輝輝(経ネ二年)も格上の選手に勝利を挙げる活躍を見せました。九月十一日から秋季関東学生卓球リーグ戦が開



リーグ戦で活躍した小畑選手

幕します。男女共に春の悔しさを糧に、目標である一部復帰を果たせるように精進して参りますので、引き続きご支援ご声援をたまりますようお願い申し上げます。 磯山純平(法4年)記

スキー部

今年こそ1部復帰!!

院友の皆様、この度は学術・スポーツ振興資金によるご支援をたまわりまして誠にありがとうございます。また、平素から温かいご支援を頂き大変感謝を申し上げます。心より御礼を申し上げます。

ペン三名、ランナー一名の新人選手、マネージャー四名を迎え、現在、来年のインカレに向け選手全員今年の雪辱を晴らすべく、日々トレーニング中であります。今年はずいぶん外部コーチを招聘して五月から強化トレーニングを行い冬に向けて開始しています。今後の予定は陸上トレーニングの夏合宿、秋合宿を経て十一月中旬から

先シーズンの第92回全日本学生スキー選手権大会では二部総合四位で一部昇格は果たせませんでした。ちなみに総合成績は一位慶應義塾大学180ポイント、二位神奈川大学120ポイント、中京大学110ポイント、國學院大学109ポイントでした。今年アル



第93回インカレに挑むスキー部員たち

残暑お見舞い申し上げます

学校法人 國學院大學栃木学園

理事長 木村好成  
事務局長 小藤清

学 長 中村幸弘  
副学 長 林田孝和  
学 監 木村好成  
日本文化学科長 酒寄雅志  
人間教育学科長 後藤正人

國學院大學栃木短期大学  
國學院大學栃木高等学校  
國學院大學栃木中学校  
園長 栗原和子

〒328-8588  
栃木市平井町六〇八  
電話 〇二八二二二一五五一一

<p><b>熱海 來宮神社</b> 宮司 雨宮 盛克 〒413-0034 熱海市西山町43番1号 電話 0557-82-2241 F A X 0557-82-2242</p>	<p><b>秋葉山本宮 秋葉神社</b> 宮司 河村 基夫 〒437-0693 静岡県浜松市天竜区春野町 領家秋葉山 電話 053-985-0111 (上社) 053-985-0005 (下社)</p>	<p><b>岐阜護國神社</b> 宮司 宇都宮 幸嗣 岐阜市御手洗393 電話 058-264-4321 URL <a href="http://www.gifu-gokoku.com">http://www.gifu-gokoku.com</a></p>	<p><b>伊奈波神社</b> 宮司 上杉 千文 〒500-8043 岐阜市伊奈波通1-1 電話 058-262-5151 <a href="http://www.inabasan.com">http://www.inabasan.com</a></p>	<p><b>戸隠神社</b> 宮司 水野 邦樹 〒381-4101 長野市戸隠3506 電話 026-254-2001</p>
<p><b>砥鹿神社</b> 宮司 岩崎 和夫 〒441-1231 愛知県豊川市一宮町 西垣内2 電話 0533-93-2001</p>	<p><b>三嶋大社</b> 宮司 矢田部 盛男 〒411-0035 三島市大宮町2-1-5 電話 055-975-0172</p>	<p><b>富知六所浅間神社</b> 宮司 櫻井 豊彦 〒417-0073 静岡県富士市浅間本町5-1 電話 0545-52-1270 F A X 0545-52-8972</p>	<p><b>静岡浅間神社</b> 宮司 櫻井 豊彦 〒420-0868 静岡市葵区宮ヶ崎町102-1 電話 054-245-1820 F A X 054-248-0360</p>	<p><b>久能山東照宮</b> 宮司 落合 偉洲 〒422-8011 静岡市駿河区根古屋390 電話 054-237-2438</p>
<p><b>石清水八幡宮</b> 宮司 田中 恆清 権宮司 田中 朋清 〒614-8588 京都府八幡市八幡高坊30 電話 075-981-3001 (代)</p>	<p><b>二見興玉神社</b> 宮司 金子 清郎 〒519-0602 三重県伊勢市二見町江575 電話 0596-43-2020 F A X 0596-43-2015</p>	<p><b>多度大社</b> 宮司 塚原 徳生 〒511-0106 三重県桑名市多度町 多度1681 電話 0594-48-2037 F A X 0594-48-5381</p>	<p><b>猿田彦神社</b> 宮司 宇治土公 貞尚 〒516-0026 伊勢市宇治浦田2丁目1-10 電話 0596-22-2554 (代) F A X 0596-28-9955</p>	<p>尾張國一之宮 <b>真清田神社</b> 宮司 辰 守弘 〒491-0043 愛知県一宮市真清田1丁目 2番1号 電話 0586-73-5196 F A X 0586-73-5198</p>
<p><b>大阪天満宮</b> 名誉宮司 寺井 種伯 宮司 寺井 種治 〒530-0041 大阪市北区天神橋2-1-8 電話 06-6353-0025</p>	<p><b>伏見稻荷大社</b> 宮司 中村 陽 〒612-0882 京都市伏見区深草 藪之内町68 電話 075-641-7331</p>	<p><b>北野天満宮</b> 宮司 橘 重十九 〒602-8386 京都市上京区馬喰町 電話 075-461-0005</p>	<p><b>賀茂御祖神社</b> 宮司 新木 直人 権宮司 宮 陽 〒606-0807 京都市左京区下鴨泉川町59 電話 075-781-0010 F A X 075-781-4722</p>	<p><b>賀茂別雷神社(上賀茂神社)</b> 宮司 田中 安比呂 〒603-8047 京都市北区上賀茂本山339 電話 075-781-0011 F A X 075-702-6618</p>
<p><b>湊川神社</b> 宮司 垣田 宗彦 権宮司 西原 秀樹 〒650-0015 神戸市中央区多聞通3丁目1-1 電話 078-371-0001 F A X 078-371-1920</p>	<p><b>廣田神社</b> 名誉宮司 中山 隆 宮司 西井 璋 〒662-0867 西宮市大社町7番7号 電話 0798-74-3489 F A X 0798-74-3725</p>	<p><b>生田神社</b> 名誉宮司 加藤 隆久 宮司 日置 春文 〒650-0011 神戸市中央区下山手通1-2-1 電話 078-321-3851 F A X 078-321-3853</p>	<p><b>赤穂大石神社</b> 宮司 飯尾 義明 〒678-0235 赤穂市上飯屋131-7 電話 0791-42-2054 F A X 0791-42-1050</p>	<p><b>服部天神宮</b> 宮司 加藤 芳哉 〒561-0851 豊中市服部元町1丁目 2番17号 電話 06-6862-5022 F A X 06-6862-4241</p>
<p><b>談山神社</b> 宮司 長岡 千尋 〒633-0032 奈良県桜井市多武峰319 電話 0744-49-0001 F A X 0744-49-0236</p>	<p><b>春日大社</b> 宮司 花山院 弘匡 〒630-8212 奈良市春日野町160 電話 0742-22-7788 <a href="http://www.kasugataisha.or.jp">http://www.kasugataisha.or.jp</a></p>	<p>ようこそ、日本のはじまりへ かしはらじんぐう <b>檀原神社</b> 宮司 久保田 昌孝 〒634-8550 橿原市久米町934 電話 0744-22-3271 F A X 0744-24-7720</p>	<p>大和國一宮 おのみわ 三輪明神 <b>大神神社</b> 宮司 鈴木 寛治 奈良県桜井市三輪1422</p>	<p><b>石上神宮</b> 宮司 森 正光 〒632-0014 奈良県天理市布留町384 電話 0743-62-0900 F A X 0743-63-3124 <a href="http://www.isonokami.jp">http://www.isonokami.jp</a></p>
<p><b>出雲大社</b> 出雲國造 出雲大社宮司 千家 尊祐 権宮司 千家隆比古 権宮司 千家和比古 権宮司 千家 国麿</p>	<p>因幡國一宮 うべ <b>宇倍神社</b> 〒680-0151 鳥取市国府町宮下651</p>	<p><b>日前神宮 國懸神宮</b> 宮司 紀 俊武 〒640-8322 和歌山市秋月365 電話 073-471-3730 F A X 073-474-3869</p>	<p><b>鬪雞神社</b> 宮司 長澤 好晃 〒646-0029 和歌山県田辺市東陽1-1 電話 0739-22-0155 F A X 0739-26-7033</p>	<p><b>熊野本宮大社</b> 宮司 九鬼 家隆 〒647-1731 和歌山県田辺市本宮町</p>
<p><b>伊豫豆比古命神社(樟神社)</b> 名誉宮司 長曾我部 延昭 宮司 長曾我部昭一郎 〒790-0934 松山市居相二丁目2番1号 電話 089-956-0321 F A X 089-956-3323</p>	<p><b>金刀比羅宮</b> 宮司 琴陵 容世 〒766-8501 香川県仲多度郡琴平町892-1 電話 0877-75-2121 F A X 0877-75-2125 ホームページアドレス <a href="http://www.konpira.or.jp/">http://www.konpira.or.jp/</a></p>	<p><b>忌部神社</b> 宮司 門家 茂樹 〒770-0928 徳島市二軒屋町2-48</p>	<p><b>美保神社</b> 宮司 横山 陽之 〒690-1501 鳥根県松江市美保関町 美保関 電話 0852-73-0506</p>	<p><b>太鼓谷稻成神社</b> 宮司 角河 和幸 〒699-5605 鳥根県鹿足郡津和野町 電話 0856-72-0219</p>
<p><b>太宰府天満宮</b> 宮司 西高辻 信宏 〒818-0195 福岡県太宰府市宰府4-7-1 電話 092-922-8225 F A X 092-928-3255</p>	<p><b>高良大社</b> 宮司 竹間 宗麿 〒839-0851 久留米市御井町1 電話 0942-43-4893</p>	<p><b>櫛田神社</b> 宮司 阿部 憲之介 〒812-0026 福岡市博多区上川端町1-41 電話 092-291-2951 (代) F A X 092-281-7180</p>	<p><b>宇美八幡宮</b> 宮司 伊藤 佳和 〒811-2101 福岡県粕屋郡宇美町宇美 1丁目1番1号 電話 092-932-0044 F A X 092-932-0442</p>	<p><b>天満宮</b> 宮司 山中 隆夫 〒780-8012 高知市天神町19-20 電話 088-832-2896 F A X 088-833-7155</p>
<p><b>宮地嶽神社</b> 宮司 浄見 讓 〒811-3309 福岡県福津市宮司元町7-1 電話 0940-52-0016 F A X 0940-52-1020</p>	<p><b>福岡縣護国神社</b> 宮司 田村 豊彦 〒810-0044 福岡市中央区六本松1-1-1 電話 092-741-2555 F A X 092-751-2759</p>	<p><b>風浪宮</b> 宮司 阿曇 史久 〒831-0016 大川市酒見726-1 電話 0944-87-2154</p>	<p><b>筥崎宮</b> 名誉宮司 田村 靖邦 宮司 田村 邦明 〒812-8655 福岡市東区箱崎1-22-1 電話 092-641-7431</p>	<p>つくし <b>筑紫神社</b> 筑紫の國號起源 宮司 味酒 安志 福岡県筑紫野市大字原田2550 電話 092-926-5443</p>
<p><b>鎮西大社諏訪神社</b> 宮司 池田 剛康 〒850-0006 長崎市上西山町18-15 電話 095-824-0445 HP・<a href="http://www.osuwasan.jp">http://www.osuwasan.jp</a></p>	<p><b>祐徳稲荷神社</b> 宮司 鍋島 朝倫 〒849-1321 鹿島市古枝 電話 0954-62-2151 F A X 0954-62-2153</p>	<p><b>佐嘉神社</b> 宮司 草場 昭司 〒840-0831 佐賀市松原2-10-43 電話 0952-24-9195 F A X 0952-24-9196</p>	<p><b>唐津神社</b> 宮司 戸川 忠俊 禰 宜 戸川 健士 〒847-0013 唐津市南城内3-13 電話 0955-72-2264 F A X 0955-72-5029</p>	<p><b>宗像大社</b> 宮司 葦津 敬之</p>
<p><b>八幡朝見神社</b> 宮司 神 日出男 〒874-0812 別府市朝見2丁目15-19 電話 0977-23-1408 F A X 0977-22-7598</p>	<p><b>春日神社</b> 宮司 宮本 隆之 〒870-0031 大分市勢家町4丁目6番87号 電話 097-532-5638 F A X 097-532-5473</p>	<p><b>宇佐神宮</b> 宮司 小野 崇之 権宮司 大久保博範 〒872-0102 宇佐市南宇佐2859番地 電話 0978-37-0001 F A X 0978-37-2748</p>	<p><b>藤崎八幡宮</b> 名誉宮司 岩下 忠佳 宮司 岩下 通弘 熊本市中央区井川淵町3-1</p>	<p><b>高城神社</b> 宮司 菖蒲 公治 〒854-0016 諫早市高城町1-5 電話 0957-22-0650 F A X 0957-22-0650</p>

<p><b>大隅國一之宮鹿兒島神宮</b> 宮司 幸野 珍廣 〒899-5116 鹿兒島県霧島市華人町内2496-1 電話 0995-42-0020</p>	<p><b>鹿兒島縣護國神社</b> 名誉宮司 野村 浩平 宮司 野村 浩史 〒890-0014 鹿兒島市草牟田2-60-7 電話 099-226-7030</p>	<p><b>宮崎神宮</b> 宮司 本部 雅裕 〒880-0053 宮崎市神宮2-4-1 電話 0985-27-4004 (代) FAX 0985-27-4030</p>	<p><b>島津莊總鎮守 神柱宮</b> 宮司 前田 瑞国 〒885-0025 宮崎県都城市前田町1417-1 電話 0986-23-1395</p>	<p><b>今山八幡宮</b> 名誉宮司 岩切 重信 宮司 伊藤 俊郁 〒882-0055 延岡市山下町1丁目3875 電話 0982-21-4525 FAX 0982-21-3250</p>
<p><b>株式会社 アルク</b> 〒160-0022 東京都新宿区新宿2-3-10 電話 03-5360-8010 FAX 03-5360-8020</p>	<p>学校法人 沼田学園 <b>筑波保育医療専門学校</b> <b>筑波総合福祉専門学校</b> 71期政経卒 理事長・校長 沼田 義雄 〒300-0031 茨城県土浦市東崎町8-5 電話 029-821-2264 FAX 029-821-1326</p>	<p>学校法人 佐藤学院 <b>豊泉幼稚園</b> 理事長・園長 佐藤 直人 〒252-0321 相模原市南区相模台2-9-4 電話 042-744-1539 FAX 042-744-1550 URL: http://www.hosen-kinder.ac.jp/</p>	<p><b>照國神社</b> 宮司 島津 修久 〒892-0841 鹿兒島市照國町19-35 電話 099-222-1820 FAX 099-226-6650</p>	<p><b>霧島神宮</b> 名誉宮司 高橋 弘平 宮司 慶光院 利致 〒899-4201 鹿兒島県霧島市霧島田口2608-5 電話 0995-57-0001 FAX 0995-57-1990</p>
<p>國學院大學久我山 中学高等学校同窓会 <b>久我山会</b> http://www.kugayamakai.com</p>	<p>今秋出張・全日本大学駅伝出場! ご声援をお願いします。 <b>國學院大學駅伝神職支援会</b> 会長 古屋 真弘 (88期) (甲斐國一宮淺間神社宮司) 事務局 山梨県笛吹市一宮町一ノ宮1661-1 電話 0553-47-4554</p>	<p><b>株式会社マツヒロ</b> 会長 廣井武司 (71政) 代表取締役社長 木村公成 (92経) 〒108-0074 港区高輪1-5-8 電話 03-3441-1123 (代) FAX 03-5798-5848</p>	<p><b>Top Coat</b> 株式会社 トップコート 代表取締役 植松 正 (79経) 〒225-0013 横浜市青葉区荏田町231-1-422 電話 045-914-7801 FAX 045-911-7810</p>	<p><b>協立管理株式会社</b> 〒104-0061 東京都中央区銀座8丁目10番5号 電話 03-5537-7521 (代)</p>
<p><b>河原崎弘法律事務所</b> 〒105-0001 港区虎ノ門3-18-12-301 電話 03-3431-7161 http://www.asahi-net.or.jp/~zi3h-kwrz/</p>	<p>薩摩琵琶 <b>晴風会</b> 〒165-0034 中野区大和町1-44-10 会長 山下 晴楓 TEL/FAX (03) 3338-0855 E-mail: y-seifuu@orion.ocn.ne.jp URL: http://www.satumabiwa.com 広報部 75期 金子千草 TEL/FAX (045) 543-0329</p>	<p><b>國學院大學瑞玉OB会</b> 会長 鎌田 紀彦 (71期) 副会長 永田 忠以(74期) 副会長 尾崎 忠壽(68期) 副会長 澤井 隆男(81期) 副会長 石川 正人(83期) 〒150-8440 東京都渋谷区東4-10-28 國學院大學祭式教室内</p>	<p><b>國學院大學生活協同組合</b> 理事長 柴崎 和夫 専務理事 奥山 政和 (75経) 〒150-8440 渋谷区東4-10-28 電話・FAX 03-5466-0165 URL: http://www.kgucoop.or.jp</p>	<p>=創部127周年= <b>國學院大學 剣道部剣友会</b> 会長 林田 光弘 監督 村石 浩行 〒150-0042 東京都渋谷区宇田川町19-5 山手マンション204 國學院大學剣道部剣友会</p>
<p><b>心〇界</b> 石井 岩重 (70期) 石井 岩光 (98期) 石井 敬子 (100期) 石井 岩城 (110期) 江川 慎一 (98期) 〒105-0014 東京都港区芝3-18-2 電話 03-3451-4920 FAX 03-3457-0303</p>	<p><b>神道大教</b> 〒106-0031 港区西麻布4-9-2 電話 03-3407-0524 FAX 03-3407-5655</p>	<p><b>和婚スタイル</b> (顧問) 曾川 博之 〒111-0034 東京都台東区雷門2-15-1 アコルテ浅草ビル 電話 03-6231-6008</p>	<p><b>神前拳式専門店 三々九度</b> (代表) 曾川 博之 〒605-0001 京都市東山区二丁目52-103 電話 075-762-0218 FAX 075-762-0217</p>	<p><b>三和法律特許事務所</b> 弁護士 秋元 善行(86法) 〒104-0031 東京都中央区京橋2-5-21 京橋NSビル3F 電話 03-3563-0295 FAX 03-3563-0297 e-mail sanwa-law@gmail.com</p>
<p>(宗)神道神教神宮並びに 椿森神社祭主兼瑞穂大学院院長 及び亀山神宮合祀祭主 <b>國學院大學院友學術振興会會員</b> 祭主 <b>雲丹亀 五郎</b> 〒151-0062 渋谷区元代々木町25-12 電話 03-3468-5967</p>	<p><b>表千家</b> 新井さきほ (62文) 〒352-0034 新座市野寺3-2-6</p>	<p><b>明治記念館</b> 〒107-8507 港区元赤坂2-2-23 電話 03-3403-1171 (大代表)</p>	<p>NPO: 特定非営利活動法人 伝統文化と新しい文明の研究機構 <b>「にっぽん文明研究所」</b> 代表 奈良 泰秀 (69期文) 〒222-0034 横浜市港北区岸根町681 tel 045-481-9361 fax 045-491-7461 http://nippon-bunmei.jp</p>	<p><b>瀬戸装束店</b> (代表) 山下 裕 〒164-0001 東京都中野区中野3丁目10-5 電話 03-3381-4927 FAX 03-3381-4927</p>
<p>小唄・端唄 若宮流 <b>若宮 三千代 (家元)</b> (82期文 中西三千代) 〒357-0037 飯能市稲荷町14-16 TEL・FAX 042-972-3305</p>	<p>美術刀剣鑑定・研磨処 重要無形文化財保持者 <b>本阿彌 光洲 (70史)</b> 〒145-0064 大田区上池台2-10-17 電話 03-3727-8119 FAX 03-5734-0452</p>	<p><b>船田 君子</b> (67文・本会参与) 〒120-0044 足立区千住緑町2-10-19 電話 03-3881-8210</p>	<p>明治神宮名誉宮司 一般財団法人國學院大學院友会顧問 <b>外山勝志 (64宗)</b> 〒151-8557 渋谷区代々木神園町1-1 電話 03-3379-5511</p>	<p>日本舞踊 花川流 七世家元 <b>花川梅朝</b> (100文) 〒111-0052 台東区柳橋1-10-5 「梅朝徒然日記」元氣座ブログに掲載中 http://genkiza.blog.jp/archives/cat_50036468.html</p>
<p>◆<b>寄贈図書</b> 院友の皆様から、いつも多くの著書をご寄贈いただいております。こ了承ください。 ◆書名/①著者・編集者名(卒期/敬称略)②出版社・発行所③刊行年月④定価(税別) ◆<b>出版</b> 古代の祭祀と年中行事①岡田莊司編(79史・81修神)②藤吉川弘文館③平成三十一年二月④三千八百円 ◆<b>いわて、四季巡禮</b>①松本博明(97文・99博前文)②博後文③リヴァールプレス社④平成三十年十一月④千八百円 ◆<b>歌集</b> 木ノ葉集①一ノ関忠人(87文・96博前文)②砂子屋書房③平成三十一年二月④三千円 ◆<b>学びの質を高める! ICTで変える国語授業</b>基礎スキル&amp;活用ガイドブック①野中潤編著②明治図書出版③平成三十一年二月④千九百円</p>	<p><b>國學院大學 院友神職会</b> 会長 松山 文彦 副会長 千家 尊祐 同 吉田 茂穂 事務局 〒151-8557 東京都渋谷区代々木神園町1-1 明治神宮社務所内 電話 03-3379-5511 (代) FAX 03-3379-5519</p>	<p><b>國學院大學 若木育成会</b> 会長 堀江 久教 副会長 今村 充伸 同 増田 久美子 國學院大學総務部校友課内 電話 03-5466-0131 FAX 03-5466-0185</p>	<p><b>鶴岡八幡宮宮司 一般財団法人國學院大學院友会会長 吉田茂穂</b> (73政・74神専攻) 〒248-8588 鎌倉市雪ノ下2-1-31 電話 0467-22-0315</p>	<p><b>株式会社 産経新聞制作</b> 代表取締役 田所 謙一 〒100-8077 東京都千代田区大手町1-7-2 電話 03-3243-8337 FAX 03-3278-5760</p>

**國學院大學院友会**

## 第69回ゴルフコンペ開催のご案内

69回目のコンペの開催が決まりました。今回は、プリンスゴルフリゾート「久瀬カントリークラブ」でのプレーです。埼玉県飯能市の郊外、緑あふれる自然の中で楽しむことのできるコースです。豊富な自然林によって各ホールはセパレートされ、池やバンカーが巧みに配置されています。どうぞ、皆様お誘い合わせの上ご参加ください。お一人でも、初心者の方でも大歓迎です。楽しい一日を過ごしましょう!!

**開催日** 令和元年9月5日(木)  
**場所** 久瀬カントリークラブ 埼玉県飯能市平松470  
TEL 042-973-1192 FAX 042-974-4545  
※関越自動車道鶴ヶ島JCT経由 圏央道狭山日高ICから約10分  
**スタート** 9:24~ **定員** 56名(14組)  
**参加費** 5,000円(賞品代・パーティー代・他)  
**プレー代** 16,000円(プレー代・諸経費込)  
**その他** 参加者全員へ賞品を用意する予定です。詳細お問い合わせ、ご案内ご希望の際は、國學院大學院友会(03-3400-7781)までご連絡をお願いいたします。

## 『私の一冊』を15名様へプレゼント

今号のプレゼントは、「学生にもっと本を手にとってほしい」と願い活動する國學院大學「みちのきち」プロジェクト制作の書籍『私の一冊』です。女優や、スポーツ選手、作家、政治家や大手企業社長など、様々な分野で活躍する109人の著名人がおすすめる1冊を紹介しており、人それぞれの本とのエピソードが温かに描かれています。学生だけでなく、大人が読んでも新たな発見のある1冊で、大学のスクールカラーを用いた装丁にも注目です。今回はこちらを15名様へプレゼントいたしますので、ぜひ奮ってご応募ください。

**あて先** 〒150-0011 東京都渋谷区東4-12-8 國學院大學院友会報プレゼント係 **応募方法** ハガキ・ファックス・E-mailに〒・住所・氏名・電話番号・卒業期・卒業学科を記入の上、お申し込みください。 **締め切り** 令和元年9月1日(日)  
**当選発表** 当選の発表は、賞品の発送を持って代えさせていただきます。発送は9月中旬以降になります。お楽しみに!  
※お申し込みいただきました個人情報は、本会で適切に管理し、本会の事業を遂行するために利用させていただきます。

産経新聞が伝えた御代替わり  
「平成から令和へ  
改元の記録」  
B4判、162頁、フルカラー、2000円  
お問い合わせ (産経新聞開発)  
東京 ☎03・5281・3041  
大阪 ☎06・6633・6062

## 院友会報 広告募集

広告を募集しています  
詳細は事務局までお問い合わせください  
TEL 03-3400-7781





### 北海道 道北支部

◎支部長：前田 豊(ま えだ ゆたか) 86史  
 ◎事務局：旭川市末広 八条一丁目  
 旭川実業高等学校  
 岡本敦子(91文)  
 ☎〇一六六-一五一  
 二二四六



大久保 佑樹さん

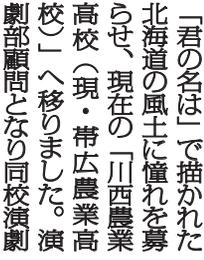
**紡がれる縁**  
 私は現在、北海道旭川市の中学校で勤務しています。六年間限付き教諭として働きながら、教員採用試験に挑み続けていきましたが、昨年度の採用試験で合格し、今年度から正採用として働き始めました。若き溢れる生徒たちと多くの時間を共に過ごし、共に成長し、毎日が充実しています。さて、今年、大学を卒業してから初めて院友会



◎支部長：渡辺 和勇 (わたなべ かずお) 63政  
 ◎事務局：北見市北二条東六十一  
 北見神社  
 村井 一介(108神)  
 ☎〇一五七-一三三  
 四四〇五

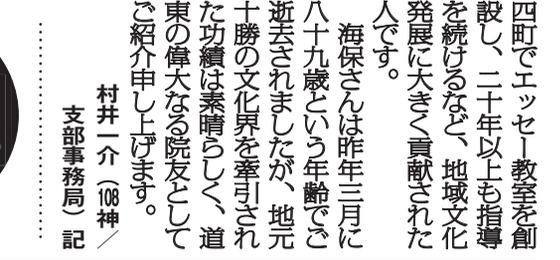
### 北海道 道東支部

**我が支部の自慢 海保進一さん**  
 今話題のNHK連続テレビ小説「なつぞら」で、主人公が通う農業高校の演劇部顧問として大きな存在感を出している「倉田隆一先生」。この人物のモデルとなった人がいます。それは特広の劇作家「海保進一」さんです。



海保進一さん

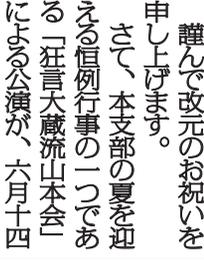
道北支部の総会に出席いたしました。総会では母校や短期大学の現状を知り、懇親会では諸先輩方の話を聞き、院友会の長い歴史を感じる事ができました。私自身もその長い歴史の一部であったことを改めて実感いたしました。



◎支部長：吉田 源彦 (よしだ もとひこ) 73神  
 ◎事務局：札幌市中央区宮ヶ丘四七四  
 北海道神宮  
 齊藤 肇(104神)  
 ☎〇一一一-六二二  
 〇二六一

### 北海道 道央支部

**上類のをかし**  
 謹んで改元のお祝いを申し上げます。さて、本支部の夏を迎える恒例行事の一つである「狂言大蔵流山本会」による公演が、六月十四日に短大部の所在地の滝川市で、翌十五日には浦臼町で行われました。



吉田 源彦

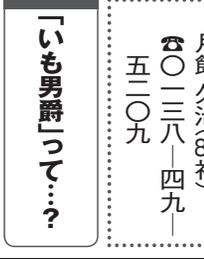
今私がいるのは國學院で学べたお陰です。たまたま進んだ高校で院友の先生と出会い、強い縁に導かれて、私も院友になることができました。先輩から受け継いだことを、次の世代に伝えていく。私も歴史の一部であり、しっかりと縁を紡いでいこうと誓っています。大久保佑樹(10日)文/旭川市立北星中学校教諭 記



十七回目を数えた滝川公演

### 北海道 道南支部

◎支部長：小野 孝良 (おの たかよし) 65 宗  
 ◎事務局：北斗市七重 浜七五一一  
 月館 久治(86神)  
 ☎〇二三八-一四九  
 五二〇九



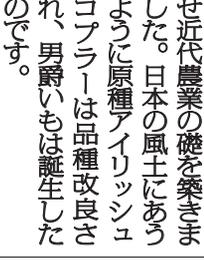
小野 孝良

**「いも男爵」って...?**  
 いも男爵「川田龍吉」の進取の精神をもっと広く深く、よりの多くの人々に知って頂けたら...そんな思いを集約させて函館の隣町である七飯町に「男爵フアンジ」をこの四月オープンいたします。

また、十五日の浦臼公演は、開町百二十周年記念事業の一環として、同町の有志らの要請に応え、実現したものです。狂言の公演は、同町では初めてのことで、柿山伏と二人袴の二番が演じられたほか、来場者参加型のワークショップ、東次郎師による「狂言の心」についての解説に、来場約二〇〇人の住民は大満足の一刻を過ぎました。改めて、院友の人数の層の厚さや多様さを感じ、院友の一人として「伝統の継承・継続する大切さを感じた次第です。」

### 宮城県 支部

◎支部長：鍵 三夫(かぎ みつお) 81神  
 ◎事務局：塩竈市一森 山一  
 志波彦神社・鹽竈神社  
 大瀧 博司(93神専攻)  
 ☎〇二二-三三六  
 一六一



鍵 三夫

元来土佐郷士の血をひく龍吉は農事に対する関心は大きく、スコットランド留学で学んだ造船工学と共に「農工共栄」という志がありました。現北斗市当別にて広大な山林を取得。当時のこの七飯町ではいろいろな種苗類試作の為に農地を買い取り、アメリカより大型農機具を取り寄せ近代農業の礎を築きました。日本の風土にあうように原種アイリッシュコブラーは品種改良され、男爵いもは誕生したのです。

私はこの度、仙台を拠点に、長期的なビジョンを掲げております。農具はもとよりその当時の生活用品などから男爵の人となりを感じて頂ければと思います。最後にスコットランド留学中の悲恋に終ったジェニーイデーとのロマンス...龍吉の思いのつまった男爵いもを使った料理と共に昔々の若かった二人へ思いをほせて頂きます様に。

### 秋田県 支部

◎支部長：富樫 泰時 (とがし やすとき) 71史  
 ◎事務局：秋田市茨島 二一十八  
 加藤 繁(81文)  
 ☎〇一八-八三三  
 六〇二六



富樫 泰時

私は現在「宮司」市議会議員、「茶園主」、「書道教室」と四足のわらじを履いて日々を過ごしています。やりたいことをしているだけなのに、根底にあるのは地域コミュニティや伝統を保持し、そして進みゆく時代に対応し変化も追求する「神職」としての



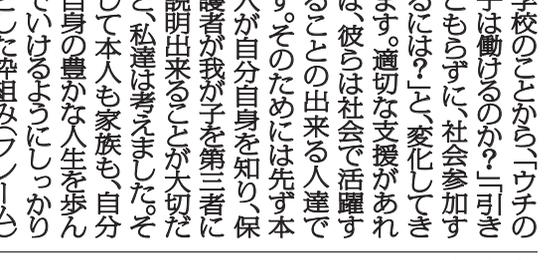
井上 智子さん

### Frame Labo

◆NPO法人 フレームラボ  
 仙台市青葉区堤雨宮町 四一十一  
 伊藤 じゅん 階  
 ☎〇二二-三四四-七一  
 九〇  
 〇二二-三四四-七一  
 九九  
 D:frameabo@gmail.com  
 https://frameabo-  
 web.jimdostite.com

学校のことから「ウチの子は働けるのか?」引きこもらずに、社会参加するには、「エ」変化してきます。適切な支援があれば、彼らは社会で活躍することの出来る人達です。そのためには先ず本人が自分自身を知り、保護者が我が子を第三者に説明出来る事が大切だと、私達は考えました。そして本人も家族も、自身自身の豊かな人生を歩んでいけるようにしっかりとした枠組み(フレーム)を作りたいと考えています。「フレームラボ」はまだ始まったばかりですが、全国の沢山の院友の方々のご支援、ご協力を頂き、十年先の社会課題の解決に向けて活動して参ります。どうぞ、宜しくお願いいたします。

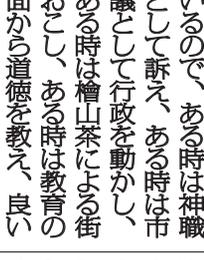
気持ちかと思えます。神社の栄枯と地域の栄枯は一心同体だと考えているので、ある時は神職として訴え、ある時は市議として行政を動かす、ある時は椴山茶による街おこし、ある時は教育の面から道徳を教え、良い方向へ進むよう励んでおります。



大高 翔さん

### 元檀椈山茶大高園

◆元檀椈山茶大高園  
 能代市椴山字霧山下四一  
 ☎〇九〇-九〇八-四一五  
 三〇六(予約先)  
 ◆椴山神社  
 能代市椴山字越王下一  
 ☎〇一八五-一五八-一五  
 〇九



大高 翔さん

中でも北限のお茶「椴山茶」の栽培は特筆するに値するかと存じます。その歴史は約二百八十年前の享保十五年まで遡り、椴山城の殿様である多賀谷峰経が京都の宇治より茶の美を持ち帰り植栽したのが始まりと伝えられています。最盛期は武家二百戸十ハクター余の面積を有していまし

大高 翔(10日)文/椴山神社宮司・能代市議会議員 記

### 山形県支部

◎支部長：岸川 晴夫  
(せりかわはるお) 72文

◎事務局：山形市薬師町二一八七五  
山形県神社庁  
橋貴(83文・84神專攻)  
☎〇三三六二二一  
四五〇九

#### 地域に根差した社頭を 目指して

山形県神社庁西村山支部は、山形県のほぼ中央に位置する一市四町(寒河江市、河北町、西川町、大江町、朝日町)からなり、神職約五十名が在籍しています。

私が務めている寒河江八幡宮(寒河江市八幡町鎮座)では、平成二十年に勸請九百年事業として市内外の皆さまから寄附を頂き、三階建て全館バリアフリーで収容人数百五十名程の大広間を完備する「参集殿」を建設いたしました。

この参集殿をどうにか地域の皆さまに喜んでもらえるように活かしたいと「東北ではまだ見たことのない素晴らしいものを展示する」を信念に、先代宮司(鬼海眞澄氏・67神)が平成二十三年にダウン症の女流書家「金澤翔子書品展」の第一回目を企画開催しま



寒河江八幡宮で開催された「金澤翔子書品展」

### 福島県支部

◎支部長：山名 隆弘  
(やまな たかひろ) 72史(123博後史)

◎事務局：いわき市常磐関町町会館下六―三  
金刀比羅神社  
金土重順(86史・87神專攻)  
☎〇二四六四三三  
一〇〇一

#### 「ふくしま海洋科学館」 に寄せて

私がボランティア活動をしている「ふくしま海洋科学館(以下AMFと表記)の大きな特徴は「入館者への命の教育の普及・体験参加型」にあると言えよう。他の施設にみられる「イルカショー」的なものはない。代わりに釣り堀(冬)・夏(夏)・銀鮭(冬)を食べられるだけ釣ってAMF内で「カラアゲ」でその命をいただいたり、カツオ節を削ったり缶詰を作ったりする。勿論展示生物も充実していて(植物を含め)全千三百余種を数える。シーラカンス(剥製)・サンマ・メヒカリ・クラカケアザラシ等の飼育困難なものも積極的に展示に取り組んでいる。水量合計二千トンの超えの二つの大水槽では、キハダマグロ・カツオ等が泳いでいる。大水槽の前には「寿司屋」が開設されており、魚をながめながら寿司が味わえる。(マグロネタは安定供給されているキハダマグロを使用している。)



ふくしま海洋科学館

二〇二一年(平成二十三年)の「大震災」では飼育生物の約九十%が死滅し、大打撃を受けましたがAMFの建物の最大の特徴である本館下1フロアは僅かな破損で済み、その健全さを保つ事が出来た。震災前に年間百万人の入場者を数えておりましたが、現在は未だ六十%程度の回復。未だ未だ道半ばではありますが、目の前の課題を一つずつ解決して前進していきたいと思っております。

院友の皆さまの来館をお待ちしております。

☎http://www.sagae-hachimangu.org/

鬼海静玲奈(10神文) 寒河江八幡宮奉職 記

### 福島県支部

◎支部長：宮本 孝(みやもと たかし) 92神

◎事務局：郡山市開成三―一三八  
宮本 憲一(12神文)  
☎〇二四一九三三  
一五二一

#### 地元への貢献

私は14期卒業で、神道文化学部神道文化学科に所属しておりました。実家が神社であり、社家の生まれであったことから、神職の資格を取得するために地元福島県から上京し、勉学に励み、神職資格の正階を取得しました。

卒業後は、実家である諏訪神社(田村郡小野町)の神職として後を継ぐことを決めておりましたが、もっと地元や町のために何か役に立てないかと考えた末、地元小野町役場の職員として神職を兼業しながら公務員としても奉職しております。

先崎 建(12神文) 小野町役場勤務 諏訪神社奉職 記

「何か役に立てないか」その思いを大きく振り起したきっかけが、東日本大震災でした。当神社のご神木である二本の大杉が倒れるのではないかと不安になるような大きな揺れに見舞われましたが、ご神木のびくともしない不動の姿を見て、「早く卒業して神社を絶対守る」と決心しました。

震災から八年が過ぎ、今の自分に何が出来るか、どのようにすれば地元へ貢献できるか、これだという明確な答えはまだ見つかっていません。

ただ、神社や役場で勤務している中、「ありがと」という心からの言葉や、ご祭神は大己貴命・田心姫命・味耜高彥根命の親子三柱を祀り、境内地面積は三千四百八ヘクタールにおよび、全国神社では神宮に次いで二番目に広い境内地を有しております。

### 栃木県支部

◎支部長：石坂 昌園(いしざか まさくに) 74文

◎事務局：栃木市平井町六〇八  
國學院大學栃木学園  
鷹蒼 勝美(92法)  
☎〇二八二二二  
五五一

#### 日光二荒山神社 第二十二代中麿宮司 就任!

下野国一宮「日光二荒山神社」は、豊隆男体山を神住山として、奈良時代末に創建された伝わり、ご祭神は大己貴命・田心姫命・味耜高彥根命の親子三柱を祀り、境内地面積は三千四百八ヘクタールにおよび、全国神社では神宮に次いで二番目に広い境内地を有しております。

令和の御世を迎え五月には、「神橋」をはじめ二荒山神社が新たに「恋人の聖地」サテライトに認定を受けました。「良い縁を結ぶ神」として、近年若い男女の参拝も目立っておりますが、又海外からの観光客でも賑わっております。

その二荒山神社の第二十一代宮司に昨年十二月二十六日付を以て、中麿輝美(76神氏)が就任いたしました。中麿家は二荒山神社の古くからの社家であり、中麿宮司は國學院大學栃木高等学校から同大学神道学科を卒業後、香取神宮に八年間奉職した後、昭和五十一年より二荒山神社に奉職され、平成二十年から権宮司を務めてきました。

平成二十三年より同三十年まで國學院大學栃木



中麿 輝美さん

出版機関があり、群馬県の歴史や文化に関するシリーズをこれまで二百三十巻以上刊行しています。私も二〇二三年(平成二十五年)に「上野の戦国地侍」という本を出していただきました。拙著では、中世の自力救済の習いのもとで自立を模索する上州の名も無き地侍衆(武装する百姓)に焦点をあて、その様々な生態を紹介しました。すると、思いがけず多くの

高等学校同窓会長を務め、二十四年には淨淨神職身分一級に昇進、二十五年に栃木学園評議員に就任、二十八年より神道政治連盟副幹事長として活躍をしております。

本年は「日光の社寺」が世界文化遺産に登録されてから二十周年を迎えます。登録された百三棟の国宝重要文化財の建造物等を修理管理する「日光社寺文化財保存会」を二社一寺が運営しておりますが、六月より中麿宮司が理事長に就任しました。本年度末にて終了予定の本殿大修理事業も終盤を迎えており、来年には正遷座祭を執行する予定になっております。東照宮、輪王寺も同じく大修理事業が終了し、いよいよ六年ぶりにすべての部分の全量を見られるようになります。是非多くの人に日光を訪れて頂きますよう期待致しております。

来年はいよいよ東京オリンピックが開かれ、反響を頂き、昨年同文庫としては異例の重版が叶いました。

拙著前半で取り上げているのが『長楽寺永祿日記』という史料です。昨年、私が活動する群馬歴史民俗研究会での日記の月例講演会を始めました。参加者は二十名ほどで、その約半数が中世史研究者、あとの半数は驚くべきことに近世史・近代史・民俗学・国文学の研究者です。拙著への反響は『長楽寺永祿日記』の魅力がもたらしたものであるようです。講読会では、私が勤務する群馬

多くの外国人が日本を訪れることとなり、日光にも多くの人が足を運んで戴けるものと思われ、神社ももっと開かれた場として、信仰以外で日本の伝統文化宗教として理解されるよう、境内には多言語対応の看板等も作製設置しております。

今後、中麿宮司を中心に職員一丸となって社頭興隆に努めたいと思っております。

◆日光二荒山神社  
日光市内内三〇七  
☎〇二八八―五四―〇五三五  
☎〇二八八―五四―〇五三七  
☎http://www.futara-san.jp

JR日光駅・東武日光駅より東武バス/中禅寺温泉または湯元温泉行きで七分「西参道」下車、徒歩七分

齋藤芳史(85神) 日光二荒山神社奉職 記

群馬県には県が運営する「みやま文庫」という

◎支部長：渡辺 正一(わたなべ しょういち) 88文

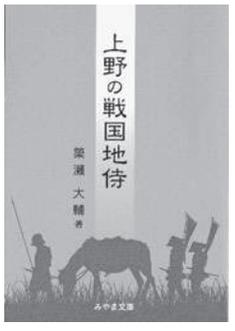
◎事務局：前橋市柏川町女洲一九六一  
竹澤 敦(91文)  
☎〇二七二―二八五―二三三五

出版機関があり、群馬県の歴史や文化に関するシリーズをこれまで二百三十巻以上刊行しています。私も二〇二三年(平成二十五年)に「上野の戦国地侍」という本を出していただきました。拙著では、中世の自力救済の習いのもとで自立を模索する上州の名も無き地侍衆(武装する百姓)に焦点をあて、その様々な生態を紹介しました。すると、思いがけず多くの

出版機関があり、群馬県の歴史や文化に関するシリーズをこれまで二百三十巻以上刊行しています。私も二〇二三年(平成二十五年)に「上野の戦国地侍」という本を出していただきました。拙著では、中世の自力救済の習いのもとで自立を模索する上州の名も無き地侍衆(武装する百姓)に焦点をあて、その様々な生態を紹介しました。すると、思いがけず多くの

出版機関があり、群馬県の歴史や文化に関するシリーズをこれまで二百三十巻以上刊行しています。私も二〇二三年(平成二十五年)に「上野の戦国地侍」という本を出していただきました。拙著では、中世の自力救済の習いのもとで自立を模索する上州の名も無き地侍衆(武装する百姓)に焦点をあて、その様々な生態を紹介しました。すると、思いがけず多くの

出版機関があり、群馬県の歴史や文化に関するシリーズをこれまで二百三十巻以上刊行しています。私も二〇二三年(平成二十五年)に「上野の戦国地侍」という本を出していただきました。拙著では、中世の自力救済の習いのもとで自立を模索する上州の名も無き地侍衆(武装する百姓)に焦点をあて、その様々な生態を紹介しました。すると、思いがけず多くの



上野の戦国地侍 著者 大橋 大輔



**埼玉県東支部**

支部長：後藤一炊 (ごとういつすい) 83経

事務局：越谷市弥栄町三二四三二二六 小山蔵(93法) ☎〇四八―九七四―七九五四

ポリオ撲滅を目指してロータリークラブ活動を通して

前支部長の小林操(こばやし・みさお)80法)さんは、今までのロータリークラブでの活動が認められ、今年度からロータリークラブの重職に就いています。

現在、ロータリークラブは、日本全国を三十四地区に分け、約九万人の会員で組織されています。その三十四地区の一つである埼玉南東地区(クラブ数七十四・会員数約二千六百人)のトップである「ガバナー」に推挙され就任しました。

今年の一月には、米国のサンディエゴにご夫婦で出掛けられ、世界各国のロータリークラブの会員との交流と「ガバナー」としての研修に参加して帰国しました。

(奥様の桂子さん(83文)も卒業生で現在は越谷大澤香取神社の宮司として活躍しています。)

今年度の埼玉南東地区の重点活動は「世界からのポリオ撲滅」を掲げています。これは、小林さん自身が幼少の時、ポリオに罹り、苦勞した経験



があるからです。世界からポリオを完全に撲滅することが小林さんのライフワークだそうです。

小林操さんは大学時代に卓球部のマネージャーとして活躍しました。大学院を修了後、税理士の資格を取りました。

現在は、職員二十人を超す大きな税理士事務所を北越谷の西口に開いています。

今後の更なる発展と活躍を期待しています。

後藤一炊 83経 / 支部長 記



**埼玉県南支部**

支部長：真取正典 (まとりまさのり) 77神

事務局：さいたま市中央区本町東七八一―四〇九 荒木幹光(78経) ☎〇四八―八五八―五八〇一

第四回公開講演会を開催

日本の在留外国人数はここ数年増加し続けています。中でも在日ベトナム人の増加は顕著で、国籍別では中国・韓国に次いで3位、「留学生・技能実習生」に限れば、中国を抜いて1位となっています。

そうした背景から、埼玉県の歴史は古く江戸中期・宝暦年間には心件一路師により創設された、松月堂古流の生花様式に習い、後に留木を古流習に改め確立した流派です。

埼玉県さいたま市を中心に入間・飯能・秩父・横浜方面で積極的に活動し、陶芸・書家との創作にも努めています。また、地域に於ける花展や「大日本華道国風会」による明治神宮での年四回の明治天皇・昭憲皇太后例大祭で献華、秩父神社での五月三日・秩父宮祭奉納華をさせて頂いています。

花と向き合い、花と語らう心豊かな時を大切にしながら、温故知新を念頭に伝統文化を守り続け

玉泉南支部主催の第四回公開講演会(令和元年六月二十九日(土)開催)会場：さいたま市産業文化センター)では、元外務報道官でベトナム駐留特命全權大使を務められた坂場三男さんに講演をお願いしました。坂場さんは、昨年ハノイで行った日越交流セミナー(アジア文化研究会主催)でも団長を引き受けて下さっています。

講演は、ベトナムの歴史と現状、そして日本とベトナムの今後について語って頂きました。一時間という時間でしたが、ベトナムへの知識を深める良い機会となったのではないのでしょうか。

ハノイ市中心部からハイバイ国際空港へ向かう



坂場 三男さん

高速道路やニヤッタ橋(日越友好橋)等は、日本のODAにより建設されました。ベトナム人は日本に感謝をしており、非常に親日的です。両国の友好が今後も続くよう、これを機にベトナムとの関係を見つめ直してみたいかがでしょうか。

荒木幹光(78経) / 支部事務局 記

**千葉県支部**

支部長：山本 富彦 (やまもととみひこ) 76法

事務局：市川市菅野五―六―二八 工藤敬(84文) ☎〇四七―三三四―〇八三九

親子三代兄弟が院友

永田忠以(ながた・ただしげ)74神)氏を紹介いたします。親子三代兄弟が院友です。まず本人から。大学卒業後、総理府事務官として常陸宮家に奉仕し、ご尊父の逝去後その後を継いで教派神道「みたま教」管長として斯界の布教宣揚に励んだ。現在は同系統の一神道交心会)会長。またその合間をぬって地域社会の為に働き、自治会の会長や民生児童委員として永年尽力し、三代の千葉市長から表彰状を受け

た。平成二十九年十一月、その方面の功績に対し内閣から瑞宝章を授けられた。その他にも母校の為に働き、高校では同窓会一部門である「暮の花会」会長、院友会では県支部の副支部長を務めている。

併せてここで一家の様子を紹介したい。ご尊父忠義(48神・48学国史)氏はみたま教管長。ご子息忠靖氏(109神・11博前神・14博後神)は父忠以氏を助けて「みたま教」管長、そして大学院博士課程で神道学の研鑽を積んだ。長兄忠興(71神)氏は宮内庁掌典職の後、新潟県弥彦神社宮司。次弟忠政(82神)氏は宮内庁宮務官、三笠宮家奉仕。末弟忠親(85神)氏も宮内庁宮務官、常陸宮家奉仕というそれぞれ経歴の持主である。こうした一家は院友多しといえ

ども珍らしいので紹介した次第である。

渡辺誠治(65文) 記

**東京都23区支部**

支部長：千野 隆司 (ちの・たかし) 82文)

事務局：渋谷区東四一〇―二八 國學院大學エクステーション事業課 杉本久男(86法) ☎〇三―五四六六―〇七六九

✉ sugi@kokugakuin.ac.jp

神道文化の発信に努めて

東京都二十三区支部では、支部総会の講演会の

テーマを「江戸」に因む題材で行っています。今回ご紹介するのは、令和元年五月一日付で新たに神田神社の宮司に就任された清水祥彦(91神)さんです。清水さんは大学卒業後、鶴岡八幡宮を経て昭和六十二年に「江戸総鎮守神田明神」に奉職されました。以来、叔父様である大鳥居信史氏(70文・71神専攻)の薫陶を受けて社務に精励される一方、現在では東京都神社庁副庁長としても尽力しておられます。

大鳥居名譽宮司は、創建千三百年記念事業として来年の東京オリンピック・パラリンピックを見

据えて参拝者や観光客、また外国からの来訪者に日本の伝統文化と神道文化を合わせて伝える為に神社界初の施設となる文化交流館「EDDOCO」を開館されました。

清水さんは大鳥居氏の脇下にて「巫女さん入門講座」や「明神塾」神佛仏合同講演会)をはじめとする独自で多彩な文化事業と、氏子である秋葉原の若者文化であるサブカルチャー等を積極的に神社に取り込み、新しい神道文化の情報発信に努めてきました。また神田祭においては、江戸時代に行っていた「附け祭」を復興させて、江戸の豊かな祭文化の賑わいと楽しさを現代に問いま

した。

今後は更に外国人に向けて、わかりやすく神道の魅力を体験していただくミニツアーなども展開してまいります。

◆江戸総鎮守 神田明神 千代田区外神田二―一六―一

☎〇三―三三五四―〇七五三

https://www.kanda-myojin.or.jp/

堀江久教(90神)大鳥居神社宮司・若木育成会会長)記



清水 祥彦さん



昨年オープンした神田明神文化交流館「EDDOCO」



**埼玉県北支部**

支部長：中山高嶺 (なかやま たかね) 77神)

事務局：秩父市番場町一―三 秩父神社 浅見知史(108神) ☎〇四九四―二二―〇二六一

「神職」と「華道」

私は秩父神社で神明奉仕の傍ら「いけばな」に精進しています。松月古

流の歴史は古く江戸中期・宝暦年間には心件一路師により創設された、松月堂古流の生花様式に習い、後に留木を古流習に改め確立した流派です。

埼玉県さいたま市を中心に入間・飯能・秩父・横浜方面で積極的に活動し、陶芸・書家との創作にも努めています。また、地域に於ける花展や「大日本華道国風会」による明治神宮での年四回の明治天皇・昭憲皇太后例大祭で献華、秩父神社での五月三日・秩父宮祭奉納華をさせて頂いています。

花と向き合い、花と語らう心豊かな時を大切にしながら、温故知新を念頭に伝統文化を守り続け

守屋通夫(99別専2) / 松月古流家元守屋宗通(秩父神社奉職) 記

日本史研究会近世史部「信長公記研究会」親睦会を開催

令和元年五月二十三日(木)二十四日(金)一泊三日の行程で、静岡駅前「ホテルセンチュリー静岡」において日本史研究会近世史部「信長公記研究会」の親睦会を開催した。夜の懇親会は十一名、ホテルへの宿泊者八名、翌日午前中の「駿府城址」散策は六名の院友が参加した。卒業期は74期から80期であった。

夜の懇親会での一人ひとりのスピーチは、持ち

時間?関係なく近況を語った。多くの方々は既にリタイアしており、空いた時間を地域のボランティア活動、家庭菜園、生涯学習などに充てられていた。宿泊者は幹事の部屋に集まり二次会、時を忘れ話し込んだ。

翌日は希望者で「駿府城址」を見学。近年、天守閣跡地の発掘調査や櫓の再建が進み、秀吉・家康時代の美像が明らかになりつつある。今年は今川義元生誕五百年ということ、顕彰の機が旗めぐりで再建された東御門・興櫓内を見学し、駅への道すがら昼食を済ませ、駅頭にて解散した。

最後?と思われた本会も、今回の幹事一同が担当しての次回開催が濃厚

**第二十五回中地区院友会を開催**

平成三十一年二月二十三日(土)第25回中地区院友会を平塚市内のホテルで開催しました。第一部は公開の落語会。演者は

感懐するとともに、次回に向けた力強いお話に元氣と楽しさをいただきました。

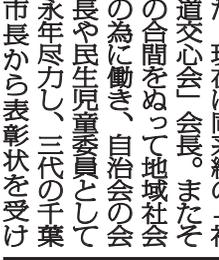
席上で協力いただいた陸上競技部応援募金は六万円集まりました。

全額國學院大學へ使途指定でお送りさせていただきました。ありがとうございました。

池邊史郎(79文・83修文)記



池邊史郎(79文・83修文)記



た。平成二十九年十一月、その方面の功績に対し内閣から瑞宝章を授けられた。その他にも母校の為に働き、高校では同窓会一部門である「暮の花会」会長、院友会では県支部の副支部長を務めている。

併せてここで一家の様子を紹介したい。ご尊父忠義(48神・48学国史)氏はみたま教管長。ご子息忠靖氏(109神・11博前神・14博後神)は父忠以氏を助けて「みたま教」管長、そして大学院博士課程で神道学の研鑽を積んだ。長兄忠興(71神)氏は宮内庁掌典職の後、新潟県弥彦神社宮司。次弟忠政(82神)氏は宮内庁宮務官、三笠宮家奉仕。末弟忠親(85神)氏も宮内庁宮務官、常陸宮家奉仕というそれぞれ経歴の持主である。こうした一家は院友多しといえ

ども珍らしいので紹介した次第である。

渡辺誠治(65文) 記

**東京都23区支部**

支部長：千野 隆司 (ちの・たかし) 82文)

事務局：渋谷区東四一〇―二八 國學院大學エクステーション事業課 杉本久男(86法) ☎〇三―五四六六―〇七六九

✉ sugi@kokugakuin.ac.jp

神道文化の発信に努めて

東京都二十三区支部では、支部総会の講演会の

テーマを「江戸」に因む題材で行っています。今回ご紹介するのは、令和元年五月一日付で新たに神田神社の宮司に就任された清水祥彦(91神)さんです。清水さんは大学卒業後、鶴岡八幡宮を経て昭和六十二年に「江戸総鎮守神田明神」に奉職されました。以来、叔父様である大鳥居信史氏(70文・71神専攻)の薫陶を受けて社務に精励される一方、現在では東京都神社庁副庁長としても尽力しておられます。

大鳥居名譽宮司は、創建千三百年記念事業として来年の東京オリンピック・パラリンピックを見



池邊史郎(79文・83修文)記

### 文化講演会「上杉の城下町」を開催

山形県支部では令和元年六月八日(土)に、米沢市丸の内、伝国の杜上杉博物館において文化講演会を開催した。

講師には中川勝米沢市長と院友の角屋由美子(91歳・上杉博物館学芸員)氏を迎え、一般公開、入場無料にて開催、院友会・若木育成会・一般聴講者約百名が参加した。

中川市長は、「米沢だからできるブランド戦略」と題し、現在多くの市町村が抱える課題は少子高齢化であり、人口減少は経済の縮小を招く。人口減少の要因の一つに未婚があり、市内十七地区それぞれに婚活相談員を置き、取り組んでいる。自前の資源、地域の資源を磨き上げ、地域の活性化に結び付けなければならない。観光ブランドとして、上杉の城下町としての米沢、全国的に著名な米沢牛、伝統産業の米沢織、産業構造の変化に伴い発達してきた弱電産業、昨今話題の有機EL照明など、山形大学工学部の研究と企業、行政、さらに金融が連携し、米沢ブランドを磨き上げて経済の活性化、持続可能な発展に取り組みたいかなければならないと締められた。

角屋氏は「上杉家の秘話―妻たちの事情―」と題し、大名家で最も大事なこととは家を継ぐということであり、そのため、ほとんどの場合、正室・側室があり、跡継ぎを産むことは重要なことであったが、当時、出産や生まれた子供が無事成長することは、命懸けの大変なことであった。そして、家を守るため、婚姻や養子縁組により結ばれた縁により家が守られた。お家断絶の危機も、こうして結ばれた縁により守られてきたことなどを話された。

一口に上杉十五万石と言いが、百二十万石から十五万石に減らされた外様大名の上杉藩が幾度も存続の危機を乗り越えてきた陰には、妻たちと縁戚に繋がる大名家たちの尽力があったことを、改めて知らされた講演会であった。

支部事務局 橋貴 (83文・84神専攻) 記



文化講演会講師の中川米沢市長

## もっと日本を学ぼう

### ―公益目的事業を全国で展開―

今年度も、各支部主催で様々な公益事業が行われております。夏以降も、複数支部で公開講演会等の計画があります。ぜひご期待下さい。

### 予 告 「上野の戦国地侍―村の自力救済」

群馬県支部

群馬県支部では、総会に合わせ実施していた恒例の講演会を、平成二十九年年度からは一般公開とし地域文化への理解の広場としている。本年度も、院友会本部の「もっと日本を学ぼう」という統一テーマのもと、公益事業としての文化講演会を開催することとした。

平成二十九年に富岡製糸場、田島弥平旧宅、高田山荘、荒船風穴の群馬県四資産が「世界文化遺産」に登録され、その遺産の保存、登録等の活動に多くの院友が携わっていることが分かった。そこで、翌年から三か年の講演会では、「世界文化遺産の向こうに見えるもの」とテーマを設定し、演題(サブテーマ)を、平成二十

十七年度「荒船風穴、高田山荘の果たした役割」、平成二十八年年度「富岡製糸場、田島弥平旧宅の果たした役割」、平成二十九年年度は一般公開し「養蚕の民俗芸能と養蚕唱歌」として実施した。

また、平成三十年年度には上野三陣が世界の記憶に登録されたのを機として「ユネスコ世界記憶遺産上野三陣」と題し前年度に引き続き一般公開の講演会を実施した。

本年度は、群馬県立女子大学群馬学センターの築瀬大輔准教授(本号支部自慢P14掲載)を講師に迎え、「上野の戦国地侍―村の自力救済―」と題した講演会を一般公開する。平成の活動目的を令和も引き継ぎ、地域文化への深い理解に向けた公益事業としての文化講演会としたい。

◆ ◆ ◆

開催日時 令和元年九月七日(土) 午後二時三十分

会場 「ホワイトイン高崎」高崎市赤坂町九四(高崎神社内) 〇二七―一三三―五八五八

講師 築瀬 大輔氏(96歳・19博後史)

お問い合わせ先 支部長 渡辺正一 〇二七〇―六一〇七―一五

支部長 渡辺正一(88文) 記

### 予 告 「もっと日本を学ぼう」

### 國學院大學院友会落語会

大分県支部

大分県支部は、公益事業「もっと日本を学ぼう」國學院大學院友会落語会」を八月二十五日(日)十四時から、大分市春日神社集慶にて開催致します。

当支部は、平成二十九年、三十年と院友会本部主催のもと、熊本大分地震復興支援金を受け、公益事業講演会を開催してまいりました。年を重ねるごとに、院友会員の協力が増え、動員数も多くなつてまいりました。

この度は、院友の矢野大和氏、春風亭朝之助氏(17経ネ)来秋光氏に林家あずみ、林家なな子、林家つる子三人娘が花を添えるという、にぎやかな顔ぶれで落語公演を進めてまいります。特に「國學院大學について」矢野大和氏と大学職員二人が漫談トークショウをおこない、「どんな大学か」を笑いを交えて、院友以外の来場者にも興味をもって頂くことを企画してまいります。

もっと國學院大學の今を県下に広め、高校生、中学生にも周知したいと願っております。

つきましては、院友はもとより、これから進学を志す方々



この度は、院友の矢野大和氏、春風亭朝之助氏(17経ネ)来秋光氏に林家あずみ、林家なな子、林家つる子三人娘が花を添えるという、にぎやかな顔ぶれで落語公演を進めてまいります。特に「國學院大學について」矢野大和氏と大学職員二人が漫談トークショウをおこない、「どんな大学か」を笑いを交えて、院友以外の来場者にも興味をもって頂くことを企画してまいります。

### 予 告 文化講演会「即位礼と大嘗祭(仮題)」

石川県支部



講師の茂木貞純教授

石川県支部では、御代替わりの本年、文化講演会を開催し、新しい時代の幕開けを言祝ぎたいと考えております。

平成の終わり、天皇陛下(現上皇陛下)ご退位のニュースが流れ、日本中がこの話題に一喜一憂しておりました。前例のない事柄に否応が無しに国民の話題に上がり、結果として皇室を考慮する良い機会を得たのではと思えます。

五月一日に今上陛下が即位され、新しい時代が始まりました。しかし、私どもが学生時代に学んだ事の中に「大嘗祭を行っていない天皇は平帝」と称する云々があり、即位式だけでは「天津日嗣」としての天皇とみなされない事を知っている方は僅かかと思えます。

国民の目が皇室に向けられている今、神武天皇から、ひいては神代より受け継がれ、一二六代の子孫としての心を繋げる大嘗祭を知って頂きたい。そして我が国の皇室の安泰を図るべく講演会を企画いたします。

をお誘い合わせのうえ、ご参加をお待ちいたしております。

当日十六時半より、市内中央町「ソレイユ」三階で県支部総会を開催いたします。続いて、十七時半より当ビル七階で支部懇親会を開催いたします。

院友会員がお声をかけ合いご参加下さいますようお願いいたします。

◆ ◆ ◆

### 予 告 土木技術からみた古代の鳥取

鳥取県支部

鳥取県支部は、平成に続く令和の御代を迎えた年に、温故知新の取り組みとして、国史跡・青谷上寺地遺跡と青谷横木遺跡(鳥取市)に関する歴史文化講演会を開催する。

「記念講演」「土木技術からみた古代の鳥取」「基調講演」「古代山陰道にみる土木技術」

講師：青木敬氏(106歳・108博前史・111博後史/國學院大學文学部准教授)

古代から、土木技術は社会発展の礎となってきた。その伝統的工法を、鳥取の近年の発掘成果とともに紹介される。

講師：坂本嘉和氏(鳥取県埋蔵文化財センター)

青谷横木遺跡の調査結果から報告される。



講師：青木敬氏(106歳・108博前史・111博後史/國學院大學文学部准教授)

講師には、母校神道文化学部の茂木貞純教授に、お忙しい中お越し頂く事をお願いしております。茂木先生は「神社本庁教学研究所紀要」に「大嘗祭をめぐる国会論争」「國學院雑誌」に「大嘗祭再興史と祭祀研究」と論文を発表されております。当日は一般公開として、多くの方々にお越し頂きたいと思っております。

ここ数年、支部総会の参加院友の数が少なくなりました。過去の石川県支部は、神職以外の院友の参加が多い支部でありました。相互の交流の場として、青年部会、一般部会、女性部会等の活動が盛んであったのも、今は過去のお話です。本年

**@inyuukai**

院友会ではツイッターで情報発信をしています。催し物、コンサートや各種講座等様々な情報を発信していますので、是非フォローしてください。

國學院と院友の絆をつなぐ オフィシャルクレジットカード「**國學院カード**」誕生!

ご利用金額の一部が学生・生徒等の活動支援に活用されます。また、國學院カードに加入すると独自の優待サービスを受けられます。

※詳しいサービス内容は大学HPをご覧ください。

國學院カードのお申し込み方法  
下記のHPよりWEB上でお申し込みください。  
紙面での申し込みを希望される方は経理課にお問い合わせください。

協力の募集について  
國學院大学では、國學院カード利用者への優待サービスをご提供いただける協力店を募集しております。ご協力をいただける企業・店舗については大学HPやチラシ、学内イベント等で学生や院友にご紹介させていただきます。 ※詳しくは経理課へお問い合わせください。

資料請求・お問い合わせ先  
國學院大学 経理課(担当:鈴木、清水)  
TEL:03-5466-0115 MAIL:keiri@kokugakuin.ac.jp  
WEB:國學院大学HP>卒業生>卒業生向けサービス>國學院カード

◆ ◆ ◆

開催日時 令和元年十月五日(土)午後二時三十分(終了後支部総会開催)

会場 金沢ニューグランドホテル(尾山神社向かい)

講師 茂木貞純神道文化学部教授(82神・84修神・88博後神)

一般公開(入場無料)

お問い合わせ先 山下裕嗣(支部事務局) 〇九〇―一三八五―四〇三三

この二つの遺跡は、土木技術以外にも大きな注目をあびている。

青谷上寺地遺跡は、「地下の弥生博物館」とも言われており、出土品のうち、千三百五十三点が国の重要文化財に指定されることになり、また、人骨のDNA分析が行われている。

青谷横木遺跡では、高松塚古墳国宝壁画(奈良県明日香村)に次ぐ国内二例目の「女子群像」の板絵が出土した。また、道路側に街路樹として柳が植えられていたことがわかった。発掘調査で実際に見つかったのは国内で初めてのことである。

◆ ◆ ◆

開催日時 令和元年八月二十五日(日)午後二時三十分

会場 とりのぎん文化会館(鳥取市尚徳町二〇一五)

定員 一九九席(一般公開、入場無料)

お問い合わせ先 支部長 山本輝美(〇八〇―一六三二―一七三三五)

◆ ◆ ◆

開催日時 令和元年八月二十五日(日)午後二時三十分

会場 とりのぎん文化会館(鳥取市尚徳町二〇一五)

定員 一九九席(一般公開、入場無料)

お問い合わせ先 支部長 山本輝美(83経) 記

券が必要)

お問い合わせ先 事務局 神田 毅(〇九〇―四〇二五―二二〇七)

支部長 高司信太郎 (79法・80神専攻) 記